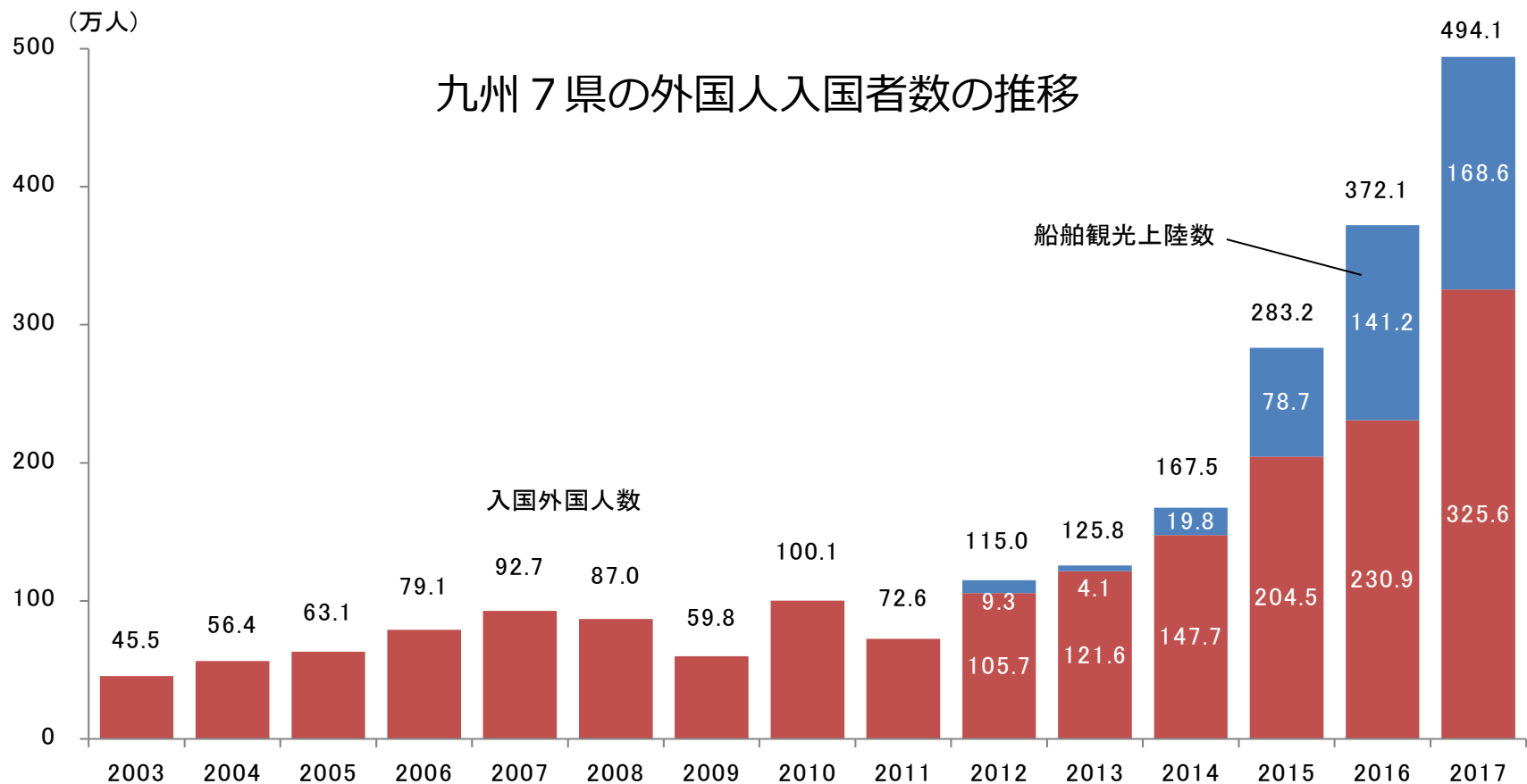


欧米豪をターゲットとした 九州関心度等の基礎調査

九州運輸局 調査事業

～なぜ、欧米豪インバウンドなのか～

➤ 九州の外国人入国者数は最近3年間で約3倍増

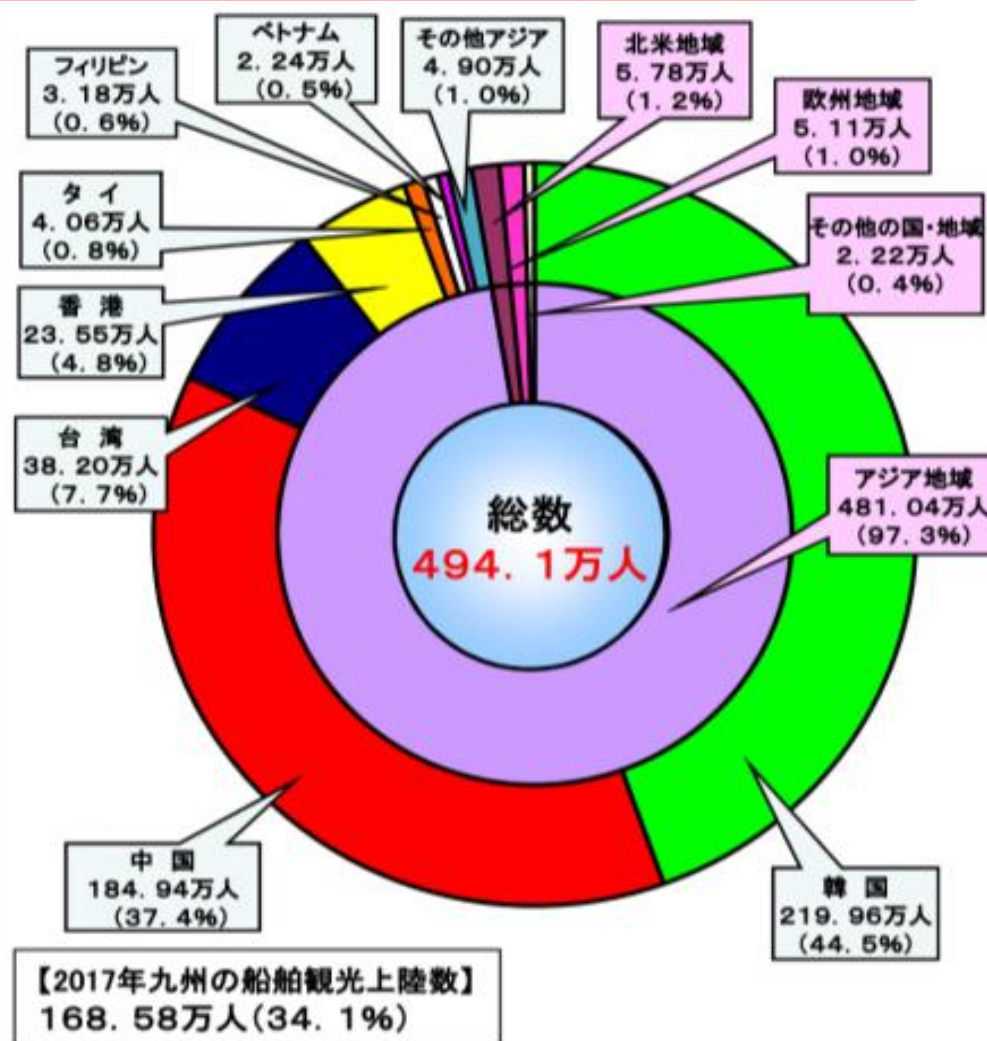


資料) 法務省「出入国管理統計」

～なぜ、欧米豪インバウンドなのか～

➤ 九州の外国人入国者数の**97.3%**が**アジア**からのインバウンド

国・地域別にみた九州の入国外国人数
(2017年)

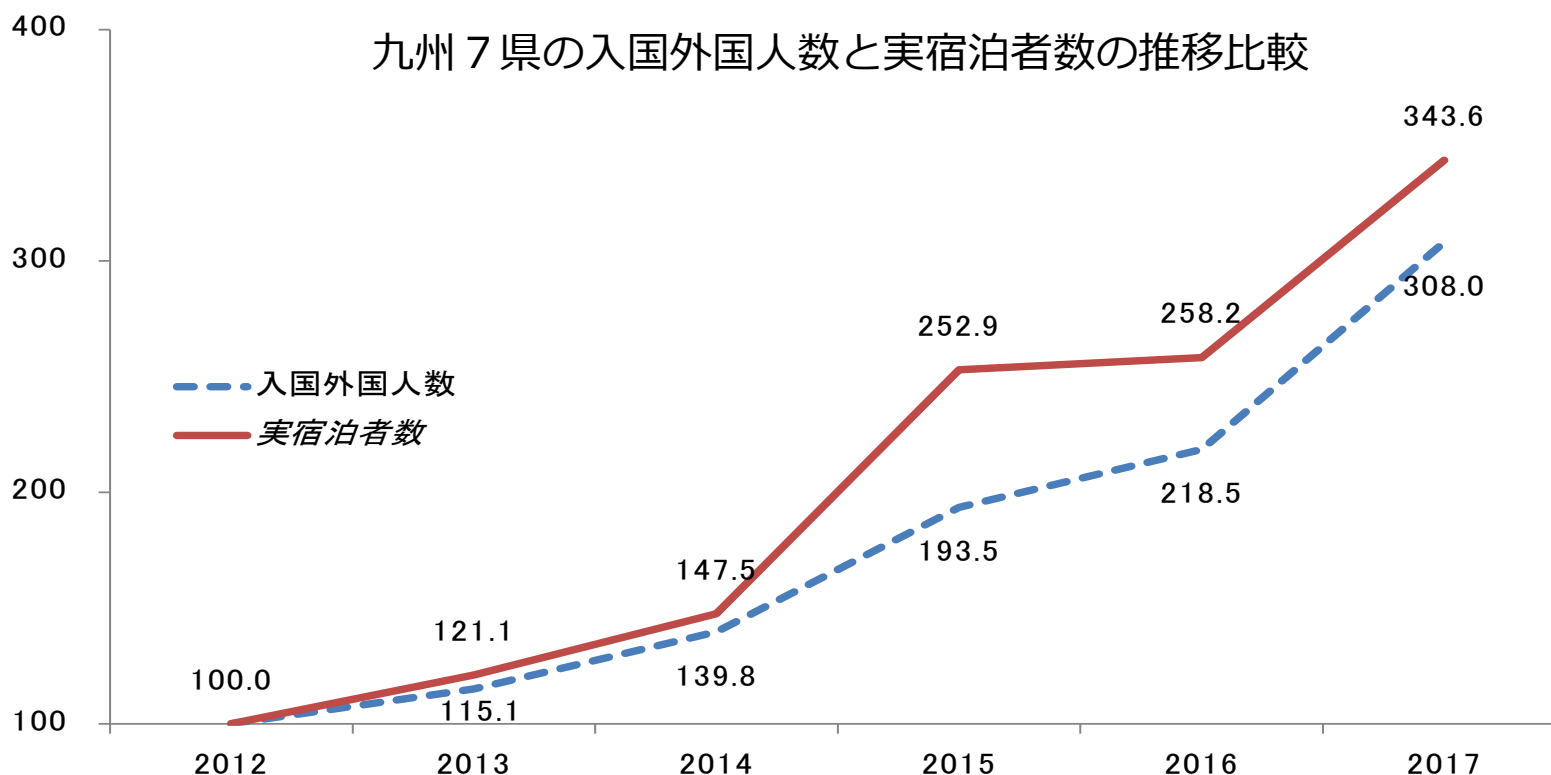


注) 船舶観光上陸数を含む

資料) 法務省「出入国管理統計」をもとに九州運輸局作成

～なぜ、欧米豪インバウンドなのか～

- 2015年以降、九州での実宿泊者数が入国者数の伸びを上回る
→ インバウンドにおける**広域観光**スタイルの浸透



注) 入国外国人数にクルーズ船客は含まない

資料) 法務省「出入国管理統計」、観光庁「宿泊旅行統計」をもとに九経調作成

～なぜ、欧米豪インバウンドなのか～

- 1人あたりの国際観光支出では欧米豪が上位を独占
- さらに、欧米豪インバウンドの訪日滞在日数は約2週間と長い

国・地域別にみた国民1人あたり国際観光支出額

国・地域名	国民1人あたり 国際観光支出 (ドル)	人口 (百万人)	訪日中の 平均滞在日数 (日/回)	国・地域名	国民1人あたり 国際観光支出 (ドル)	人口 (百万人)	訪日中の 平均滞在日数 (日/回)
1 オーストラリア	1,360	25	13.2	9 スペイン	480	46	13.4
2 ドイツ	1,008	83	15.5	10 イタリア	444	61	13.1
3 イギリス	961	66	12.2	11 アメリカ	416	325	13.8
4 カナダ	865	37	13.8	12 ロシア	217	143	19.4
5 台湾	746	24	6.7	13 中国	185	1,391	10.9
6 フランス	637	65	15.7	14 日本	143	127	—
7 韓国	600	51	4.3	15 ブラジル	91	208	—
8 サウジアラビア	541	32	—	16 インド	14	1,317	23.1

注) 人口2,000万人未満の国は除く

資料) UNWTO「World Tourism Barometer」、観光庁「訪日外国人消費動向調査」をもとに九経調作成

～なぜ、欧米豪インバウンドなのか～

- 広域観光スタイルの浸透により、**直航便が就航していない国・地域からの誘客**も増やせる可能性が高まっている
- 九州でも開催されるラグビーW杯、来年のオリパラなどが日本で開催されることで、これまで以上に**世界中から**インバウンドが訪れる可能性
- 欧米豪各国は、アジアの国・地域と比べて**旅行消費単価が高い**



**欧米豪インバウンドの誘客にも力を入れる
素地が整ってきている**

- i 欧米豪インバウンドの「点」の分析
「Tripadvisor」投稿分析
- ii 欧米豪インバウンドの「線」の分析
「FF-Data」による行動経路分析
- iii 欧米豪インバウンドの「面」の分析
九州観光に関する関心度・認知度調査



「Tripadvisor」(トリップアドバイザー)とは？

- ホテルや観光地、レストランなどの旅行に関する口コミ・価格比較を中心とするウェブサイト
- 旅行口コミサイトとしては、世界最大の閲覧数を持つ

九州を訪れた欧米豪インバウンドが

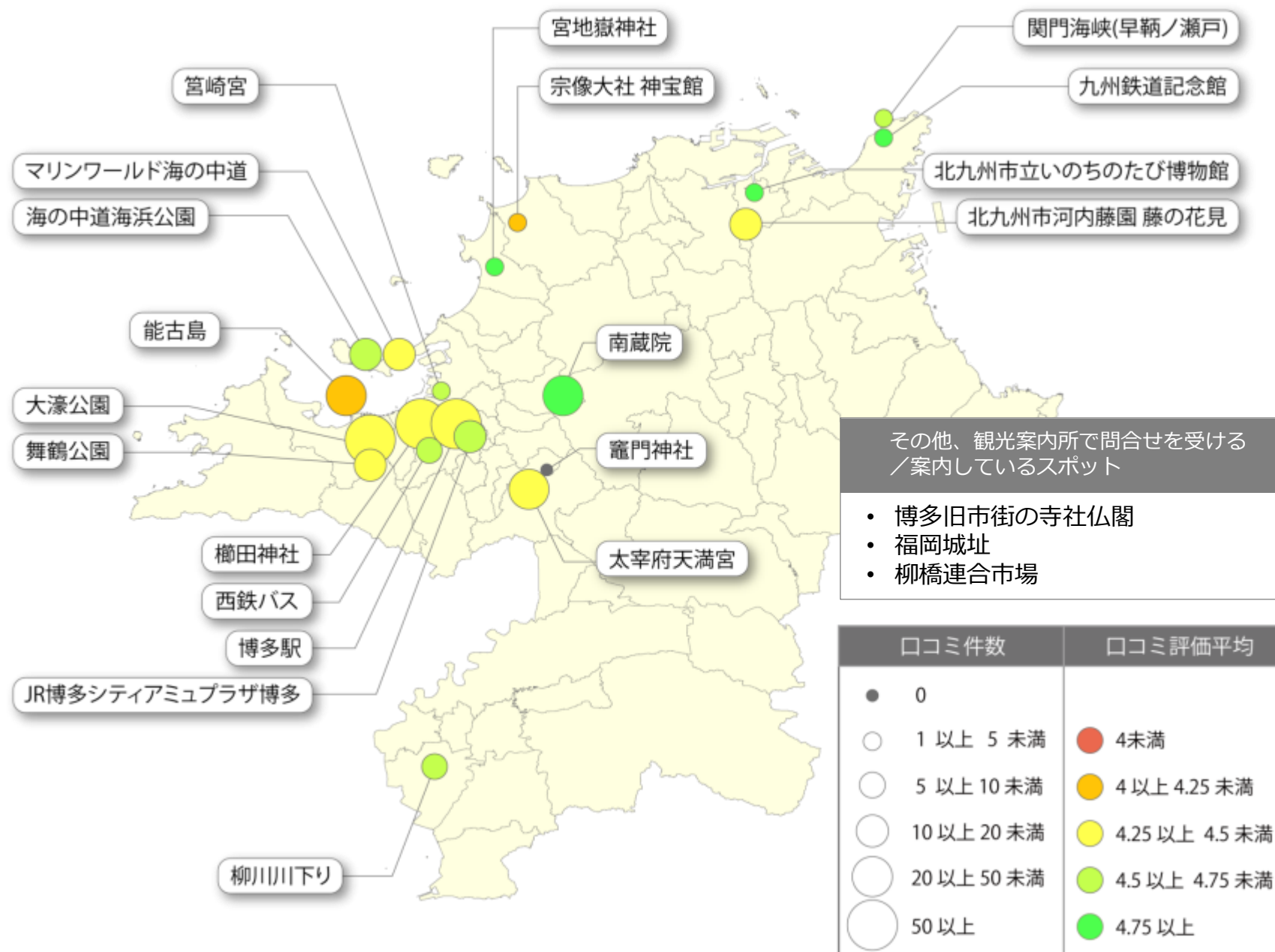
「どこに行っているのか？」 「楽しんでもらえたのか？」

を調べるため、Tripadvisorの投稿分析を実施

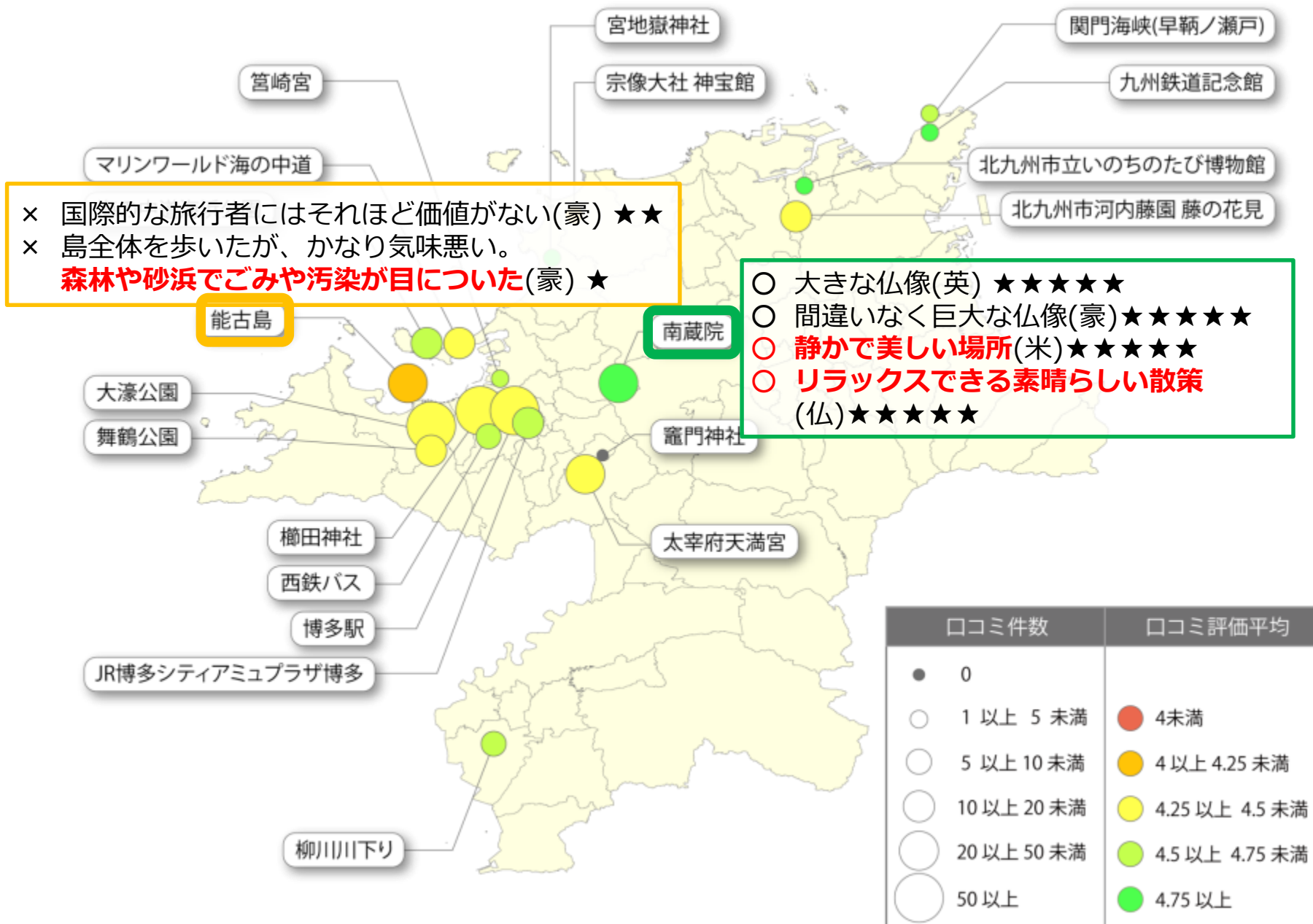
調査概要

- 掲載されている観光資源の中から、**九州各県ごとに口コミ評価上位20資源（計140資源）を調査**
(投稿数…福岡：425件、佐賀：55件、長崎：1,403件、熊本：319件、大分：228件、宮崎：198件、鹿児島：465件)
- **観光資源ごとに欧米豪5カ国（英・仏・独・米・豪）居住者のユーザーの投稿を抽出し、資源ごとの投稿数と平均評価を算出**
- **観光資源の評価を高めている／下げている要因を口コミの投稿内容から分析**

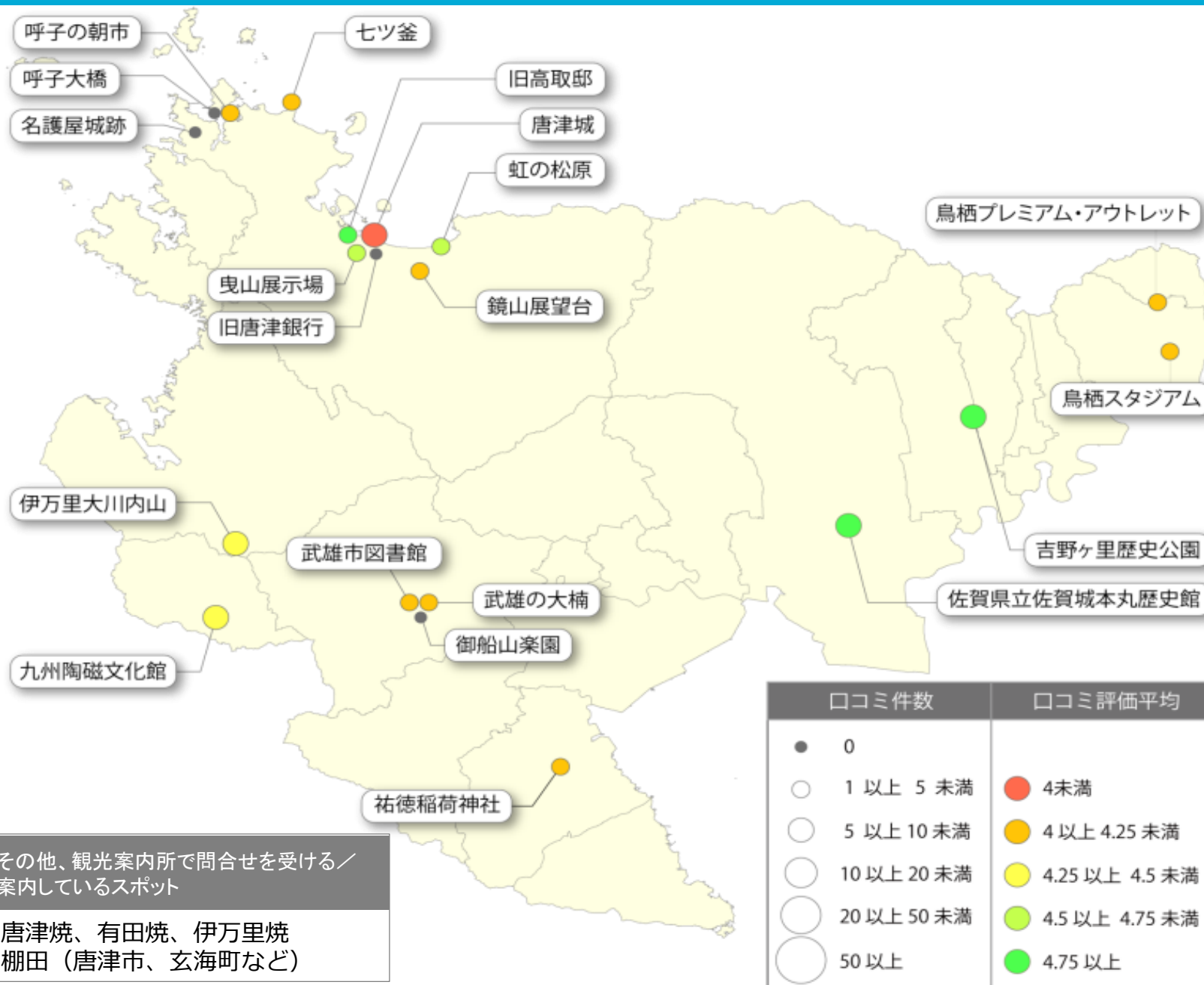
① 福岡県「Tripadvisor」の投稿分析



① 福岡県「Tripadvisor」の投稿分析



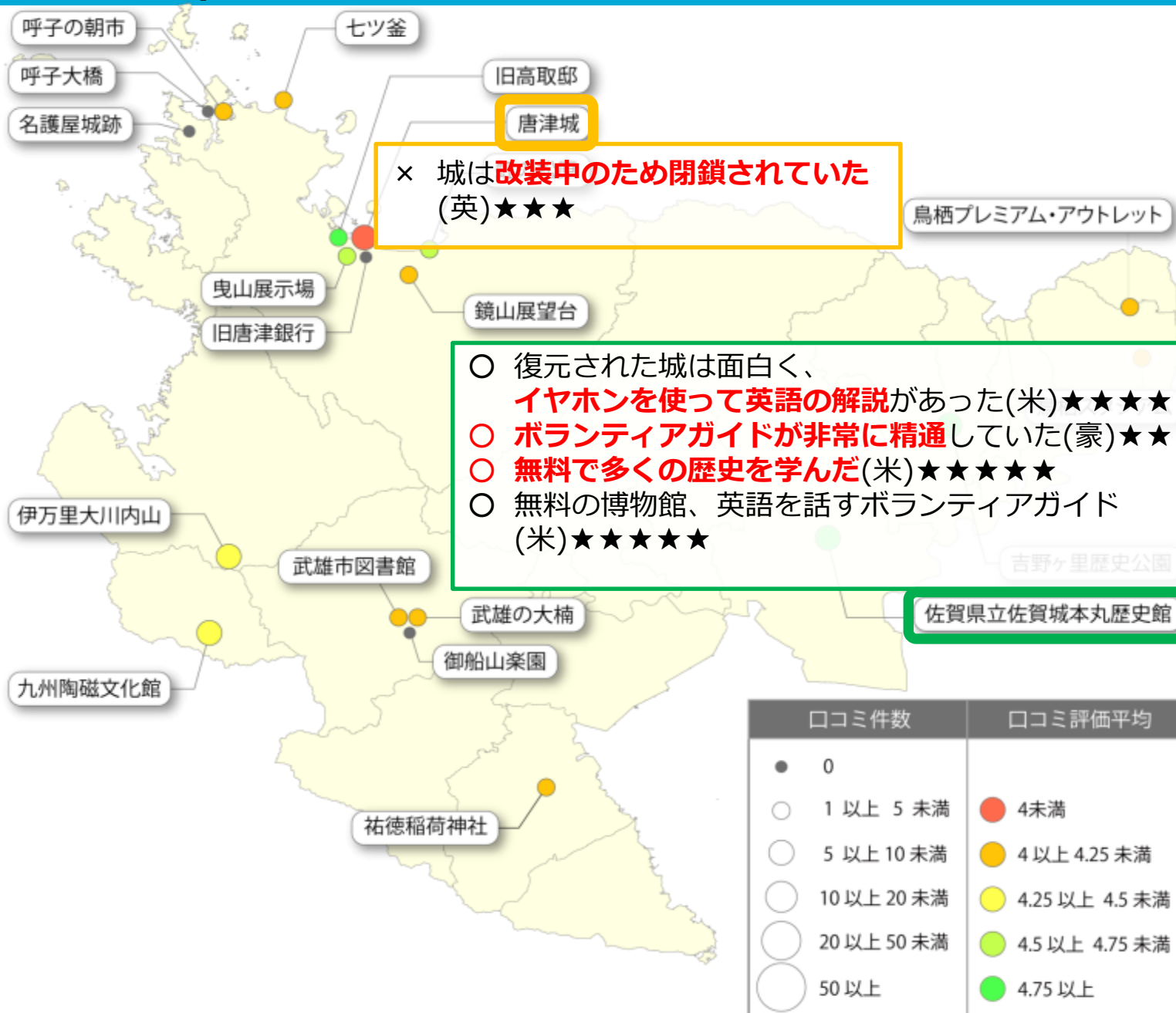
② 佐賀県「Tripadvisor」の投稿分析



その他、観光案内所で問合せを受ける／案内しているスポット

- ・ 唐津焼、有田焼、伊万里焼
- ・ 棚田（唐津市、玄海町など）

② 佐賀県「Tripadvisor」の投稿分析



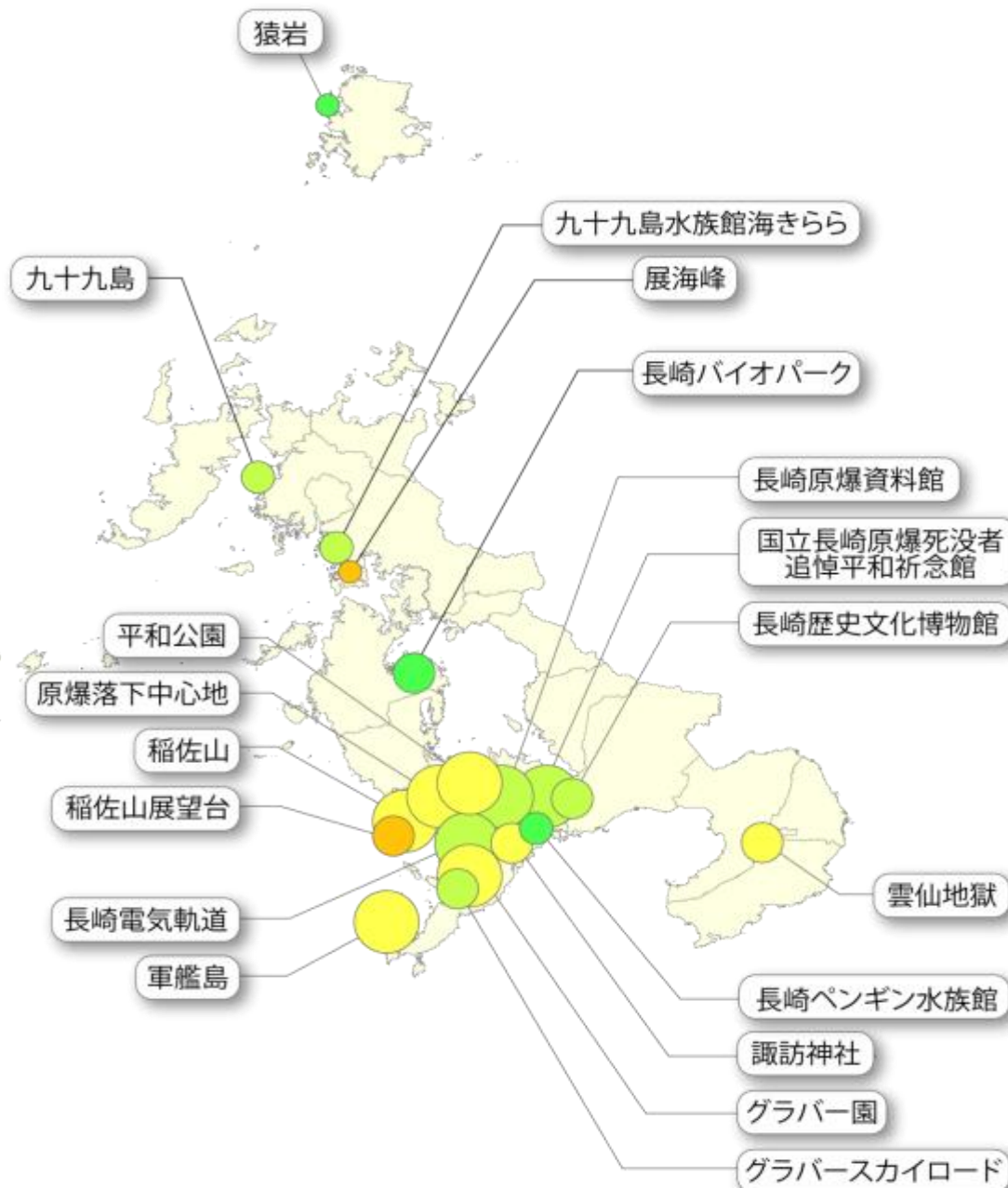
③ 長崎県「Tripadvisor」の投稿分析

口コミ件数	口コミ評価平均
● 0	
○ 1 以上 5 未満	● 4未満
○ 5 以上 10 未満	● 4以上 4.25 未満
○ 10 以上 20 未満	● 4.25 以上 4.5 未満
○ 20 以上 50 未満	● 4.5 以上 4.75 未満
○ 50 以上	● 4.75 以上

その他、観光案内所で問合せを受ける
／案内しているスポット

- 長崎ペンギン水族館（長崎市）

大瀬崎断崖



③ 長崎県「Tripadvisor」の投稿分析

口コミ件数	口コミ評価平均
● 0	
○ 1 以上 5 未満	● 4 未満
○ 5 以上 10 未満	● 4 以上 4.25 未満
○ 10 以上 20 未満	● 4.25 以上 4.5 未満
○ 20 以上 50 未満	● 4.5 以上 4.75 未満
○ 50 以上	● 4.75 以上

猿岩

- こんなに多くの動物に近寄ったことは初めて(豪)★★★★★
- 園内で数時間を過ごし、全ての動物にエサをあげた(豪)★★★★★

長崎バイオパーク

- 博物館は私たちの感情に触れ、1945年の**長崎の人々の痛みと苦しみを**感じた(独)★★★★★
- **1945年に何が起きたのかを完全に知ることができる**(独)★★★★★
- 長崎の爆撃だけでなく、現在の核の脅威についても触れている(仏)★★★★★
- 生存者からの爆弾の爆発の証言を聞くことは、私たち全員が経験すべきものである(英)★★★★★
- 戦争の原因についての**バランスのとれたプレゼンテーション**は特に印象的(米)★★★★★

長崎原爆資料館

国立長崎原爆死没者
追悼平和祈念館

長崎歴史文化博物館

稲佐山展望台

- △ 街の景色は素晴らしいが、夜9時以降は店舗や施設が全く開いていない。展望所への到達方法について明確な説明がなかった(豪)★★★
- × **あまりにも人が多い**(豪)★★★
- × 夕方以降は**混雑している**(英)★★★

大瀬崎断崖

雲仙地獄

長崎ペンギン水族館

諏訪神社

グラバー園

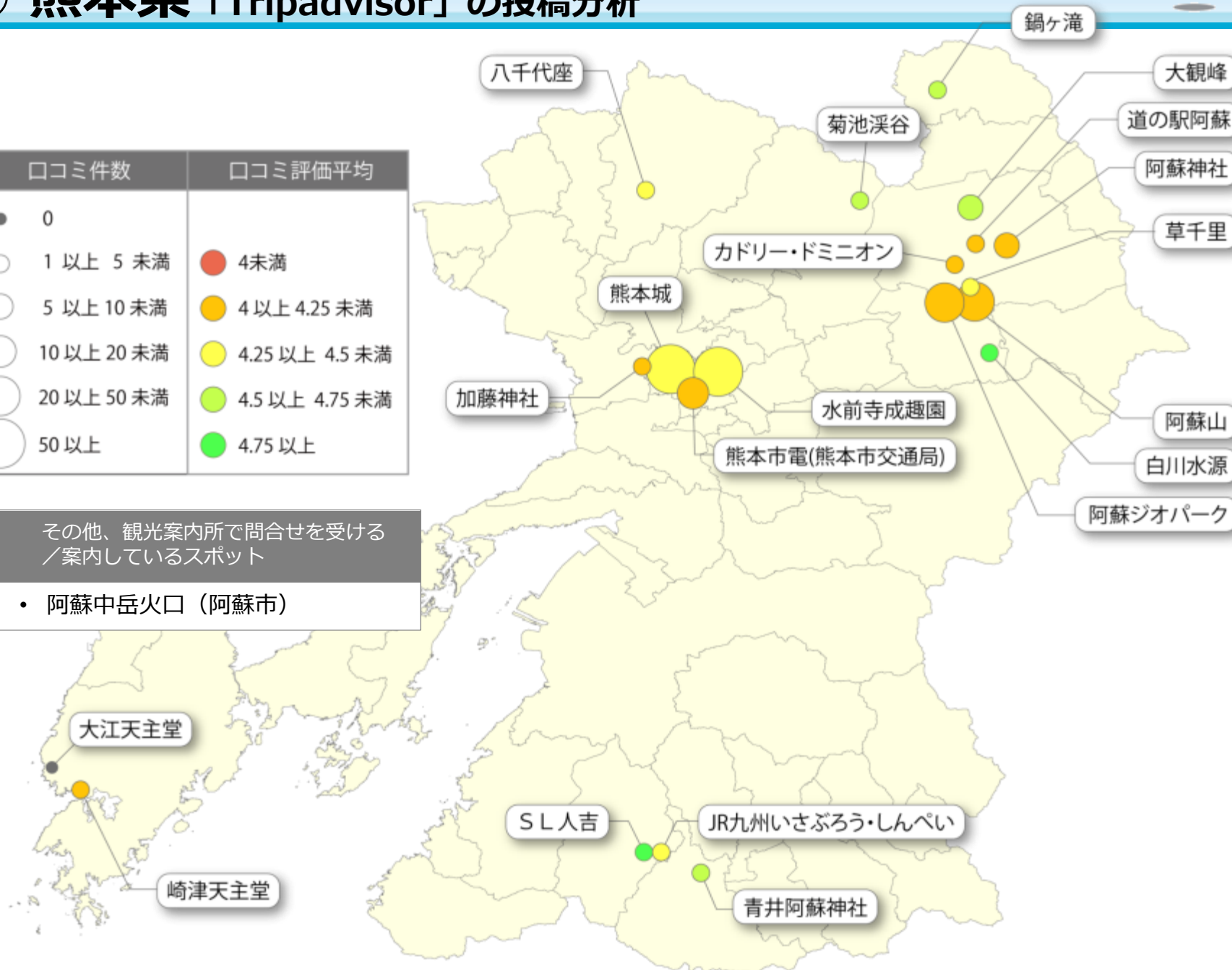
グラバースカイロード

④ 熊本県「Tripadvisor」の投稿分析



その他、観光案内所で問合せを受ける
／案内しているスポット

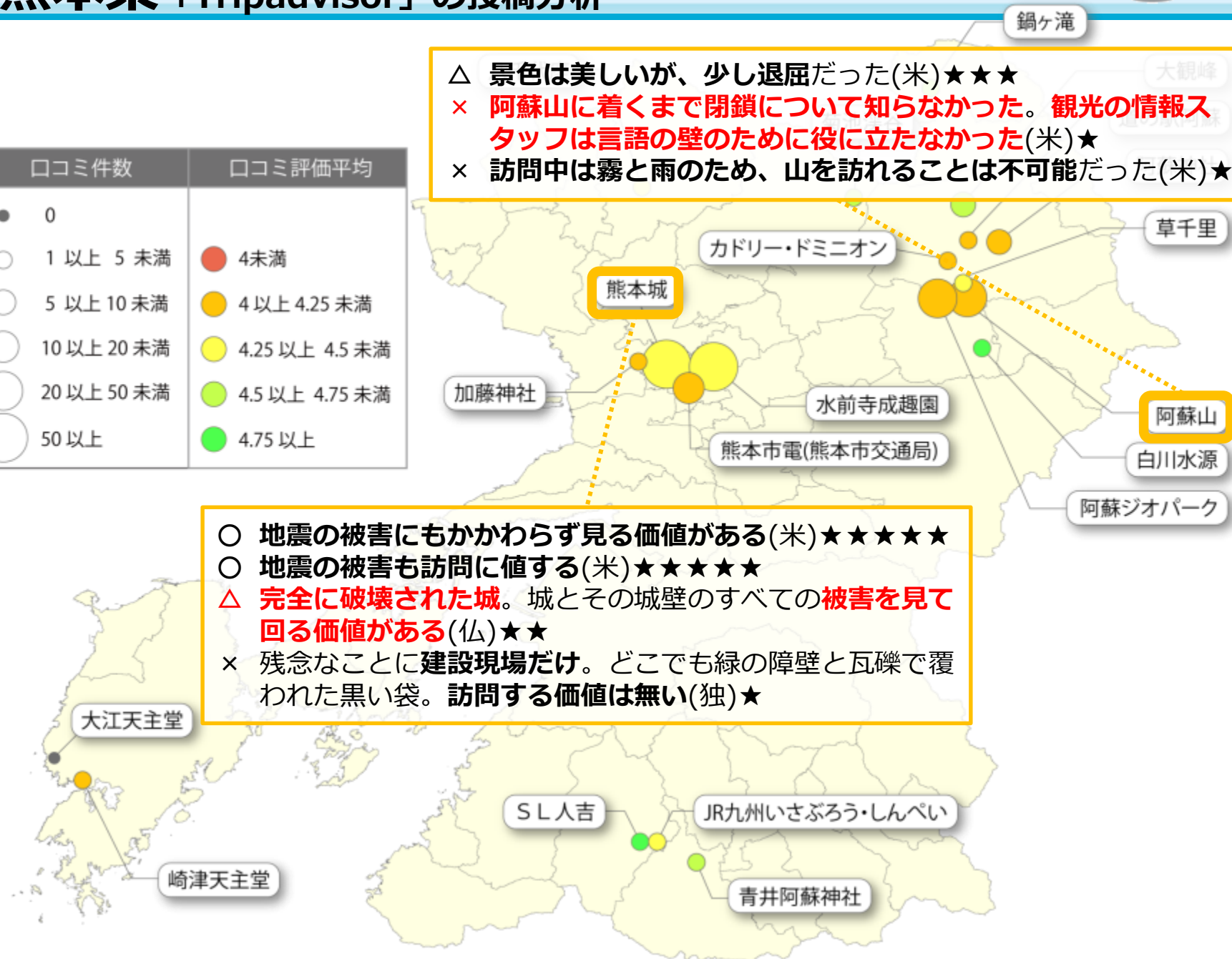
- 阿蘇中岳火口（阿蘇市）



④ 熊本県「Tripadvisor」の投稿分析

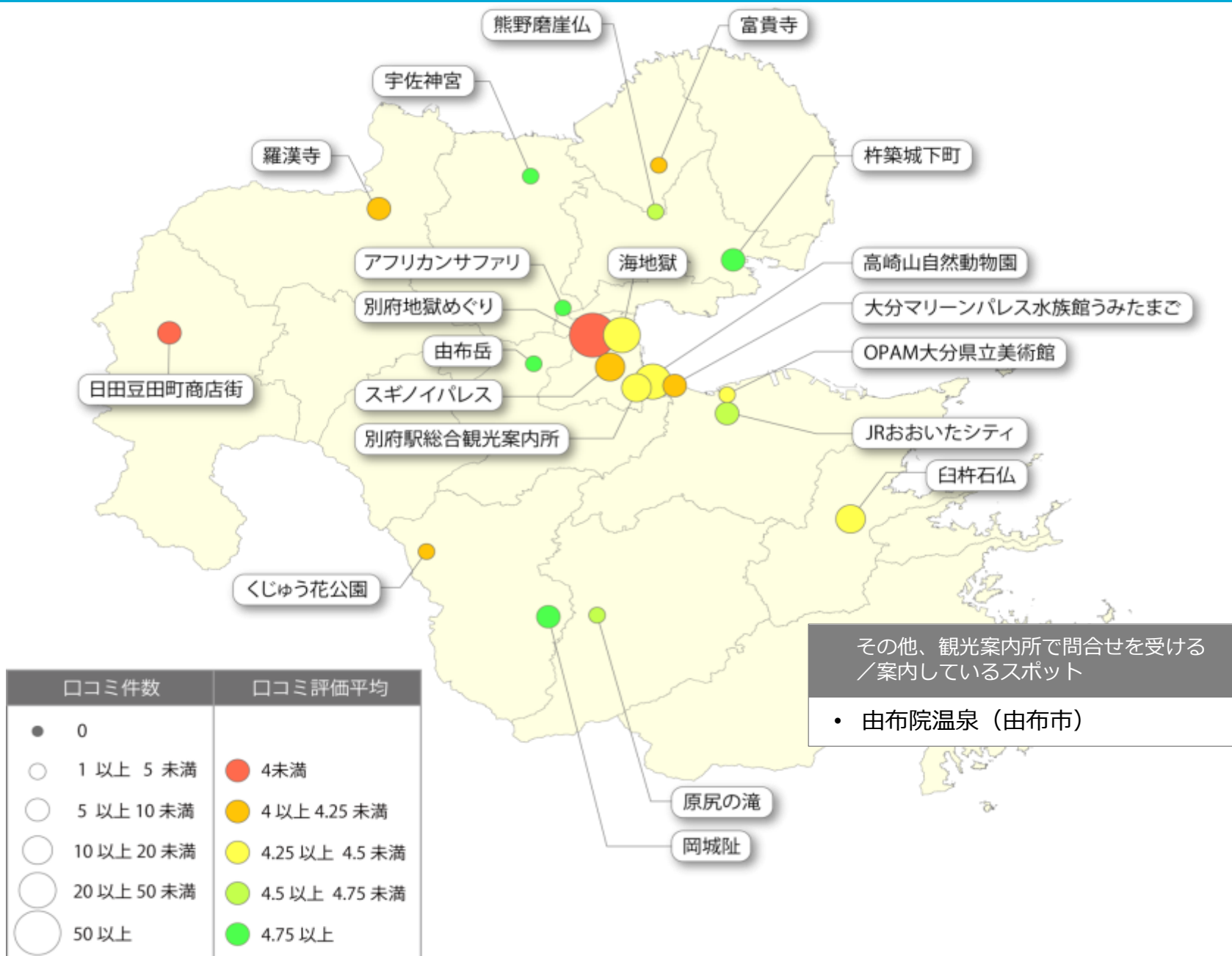
口コミ件数	口コミ評価平均
● 0	
○ 1 以上 5 未満	● 4 未満
○ 5 以上 10 未満	● 4 以上 4.25 未満
○ 10 以上 20 未満	● 4.25 以上 4.5 未満
○ 20 以上 50 未満	● 4.5 以上 4.75 未満
○ 50 以上	● 4.75 以上

- △ 景色は美しいが、少し退屈だった(米)★★★
- × 阿蘇山に着くまで閉鎖について知らなかった。観光の情報スタンプは言語の壁のために役に立たなかった(米)★
- × 訪問中は霧と雨のため、山を訪れることは不可能だった(米)★



- 地震の被害にもかかわらず見る価値がある(米)★★★★★
- 地震の被害も訪問に値する(米)★★★★★
- △ 完全に破壊された城。城とその城壁のすべての被害を見て回る価値がある(仏)★★
- × 残念なことに建設現場だけ。どこでも緑の障壁と瓦礫で覆われた黒い袋。訪問する価値は無い(独)★

⑤ 大分県「Tripadvisor」の投稿分析



⑤ 大分県「Tripadvisor」の投稿分析

○ **美しい町。本当に素晴らしい！**(仏)★★★★★

○ 誰もが友好的で、手助けしてくれた。**人混みがなかったことが最高**(英)★★★★★

○ 建物はすべて絶妙に維持されていた。周りに人がほとんどいなかった(豪)★★★★★

○ 城下町と着物体験は、当時の生活を視覚化するのに役立つと同時に魅力的で楽しいものだった。事前に連絡を取った全ての人々はとても素敵で親切だった(米)★★★★★

杵築城下町

別府地獄めぐり

日田豆田町商店街

× **お金の無駄。それぞれの地獄で入場料が取られる。**
それぞれの地獄では5分も費やすことができない(米)★

× 動物のための悪条件。

この場所にいる動物のことを思うと悲しく怒りも生まれた(米)★

× 動物にとって地獄の環境(英)★

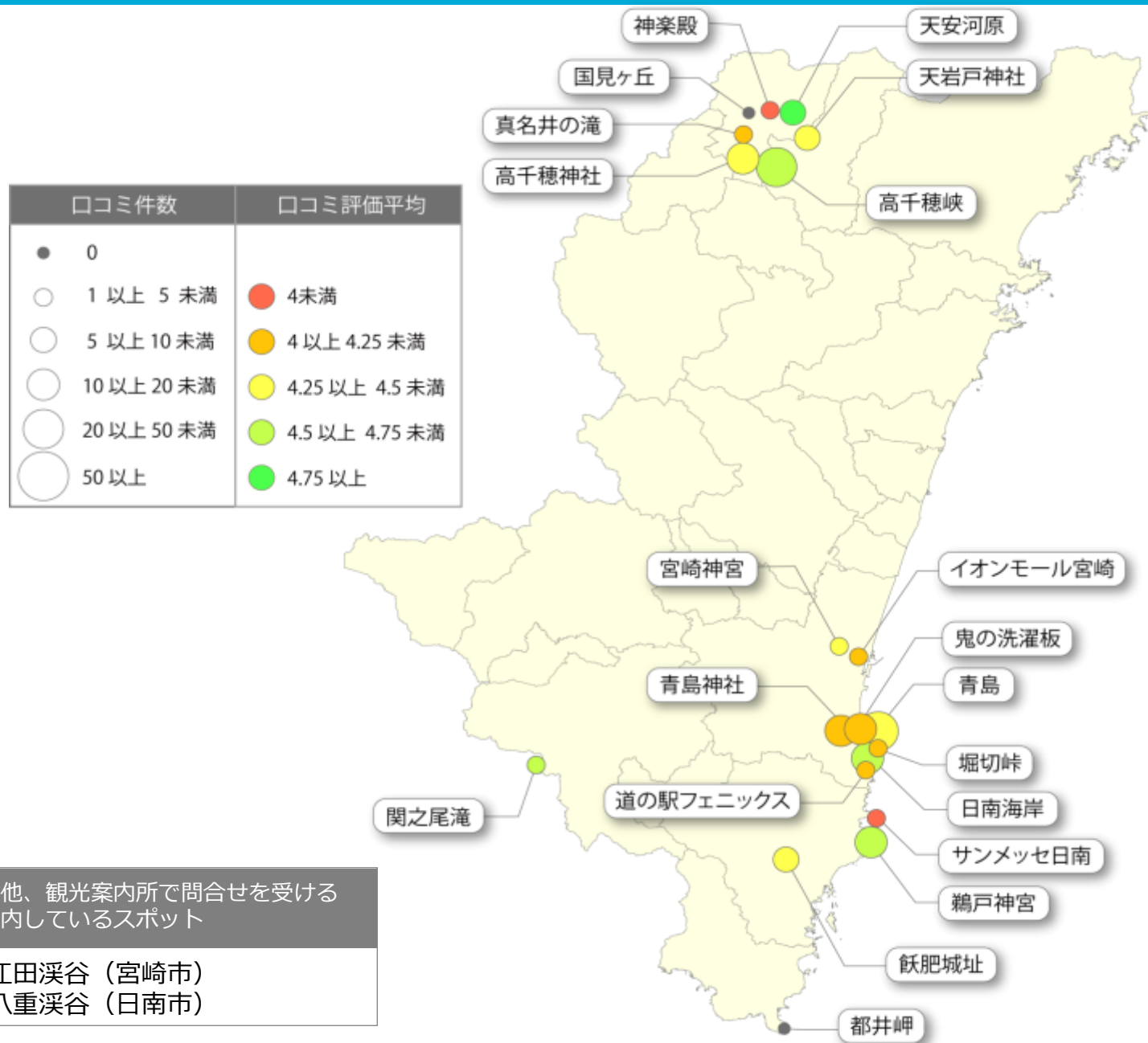
× **温泉はとても面白かったが、山地獄と鬼地獄の小さな動物園で動物を見たときに感じた嫌悪感で、印象は最悪になった**(英)★

× 残念なことに伝統的な感じがほとんど無く、観光客向けの店で占有されていた(豪)★★★

× **非常に観光地的な印象で、リアルを感じなかった**(豪)★★★



⑥ 宮崎県「Tripadvisor」の投稿分析

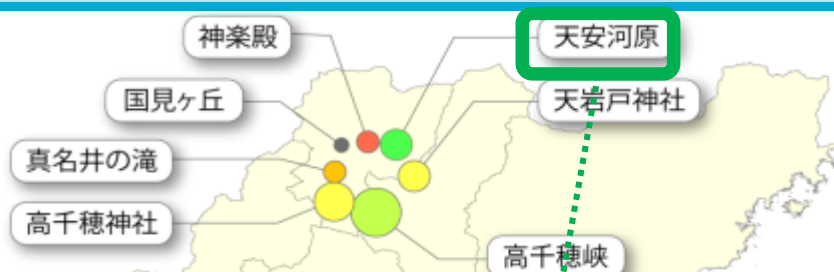


その他、観光案内所で問合せを受ける
／案内しているスポット

- ・ 加江田溪谷（宮崎市）
- ・ 猪八重溪谷（日南市）

⑥ 宮崎県「Tripadvisor」の投稿分析

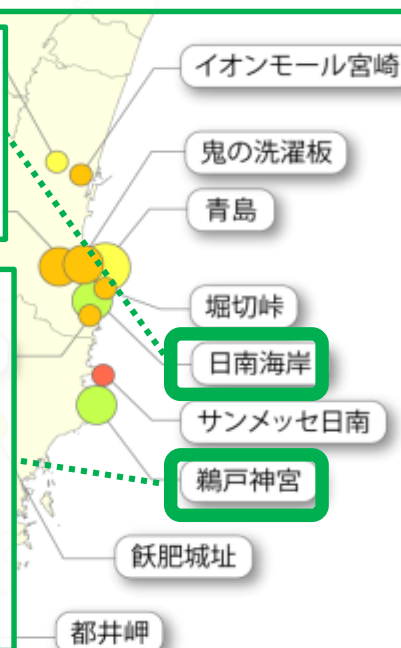
口コミ件数	口コミ評価平均
● 0	
○ 1 以上 5 未満	● 4 未満
○ 5 以上 10 未満	● 4 以上 4.25 未満
○ 10 以上 20 未満	● 4.25 以上 4.5 未満
○ 20 以上 50 未満	● 4.5 以上 4.75 未満
○ 50 以上	● 4.75 以上



- 今まで日本で見た中で最も美しいもの(豪)★★★★★
- 歴史、伝承、創造性！(米)★★★★★
- **神社への美しい自然のハイキング**(米)★★★★★
- 洞窟の中のユニークな神社(豪)★★★★★
- 創造的な方法で積み重ねられた石の多さは、これまでに見たことがないもの(豪)★★★★★
- **非常に霊的な自然の雰囲気とそこに着くための美しい散歩**(仏)★★★★★

- 素晴らしい沿岸のドライブだった(英)★★★★★
- 晴れた日の美しい景色(英)★★★★★
- **美しい岩場の海岸**(独)★★★★★

- 階段と小さな赤い橋が海の中で美しく素晴らしい寺院(仏)★★★★★
- **美しい海岸線に沿って歩いていくうちに訪れる価値のある建物や鳥居**などがある(米)★★★★★
- **岩の上の小さな水たまりに小さな石を投げてください**(英)★★★★★
- 息をのむ眺め、古くて歴史的な魅力がある寺院(米)★★★★★



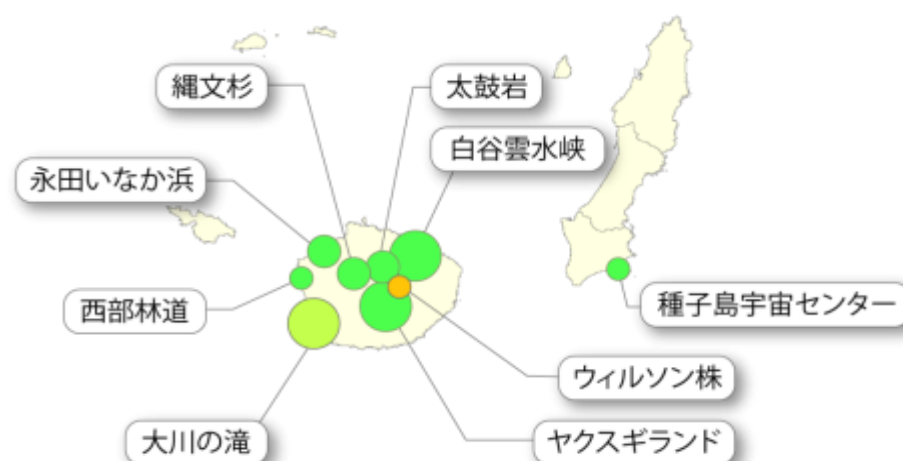
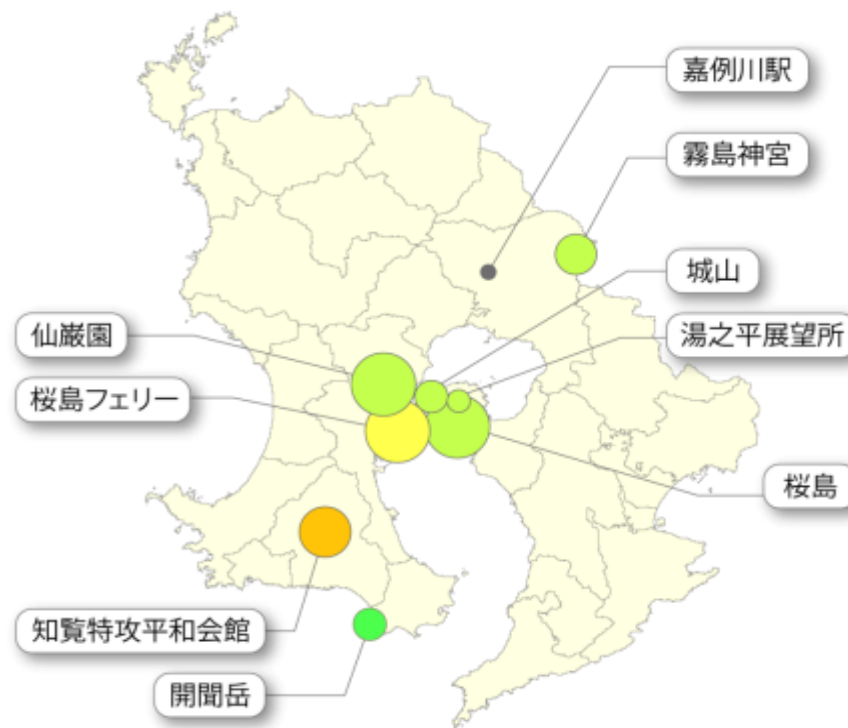
⑦ 鹿児島県「Tripadvisor」の投稿分析



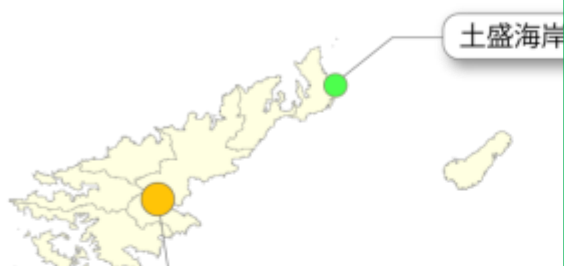
その他、観光案内所で問合せを受ける
／案内しているスポット

- ・ 指宿温泉（指宿市）

口コミ件数	口コミ評価平均
● 0	
○ 1 以上 5 未満	● 4未満
○ 5 以上 10 未満	● 4 以上 4.25 未満
○ 10 以上 20 未満	● 4.25 以上 4.5 未満
○ 20 以上 50 未満	● 4.5 以上 4.75 未満
○ 50 以上	● 4.75 以上



⑦ 鹿児島県「Tripadvisor」の投稿分析



- 車で島の火山を回り、温泉を楽しむことができる(豪)★★★★★
- **美しい風景。火山の周りをサイクリング**(仏)★★★★★
- **無料の足湯**付きの美しい敷地。火山の端にある静かな小さな町で、重要スポットを観光するバスがある(仏)★★★★★
- **安全な火山の訪問**(米)★★★★★
- **噴火の機会がある。これは本当に素晴らしい経験。**ぜひ傘を持って！(英)★★★★★
- 展望台の周りの公園からは印象的な山々を見ることができる(米)★★★★★

- × **特攻の歴史に興味があったが、展示物を見ることができて、日本語が分からなければその意味が全く分からなかった**(英)★
- × 博物館を本当に楽しみにしていたが、日本語以外の言語は何もないので、見ているものを理解することは不可能だった(米)★
- **この博物館の全てが必見。**幸いなことに、日本人の友人が内容を翻訳して十分に説明してくれた(豪)★★★★★

知覧特攻平和会館

開聞岳

桜島

縄文杉

太鼓岩

白谷雲水峡

種子島宇宙センター

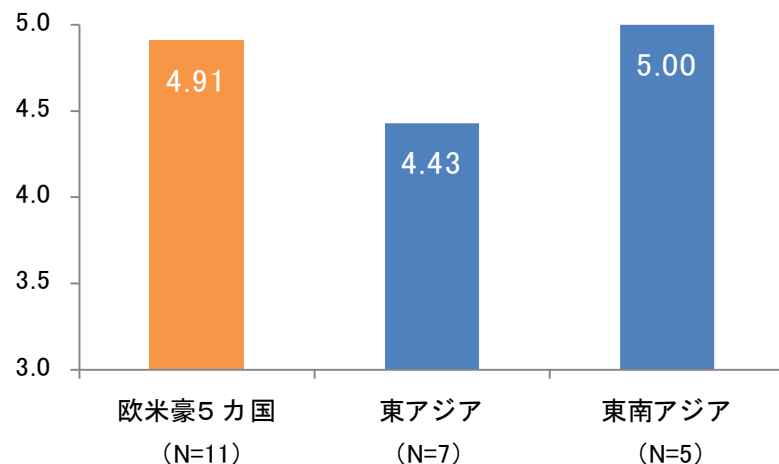
ウィルソン株

ヤクスギランド

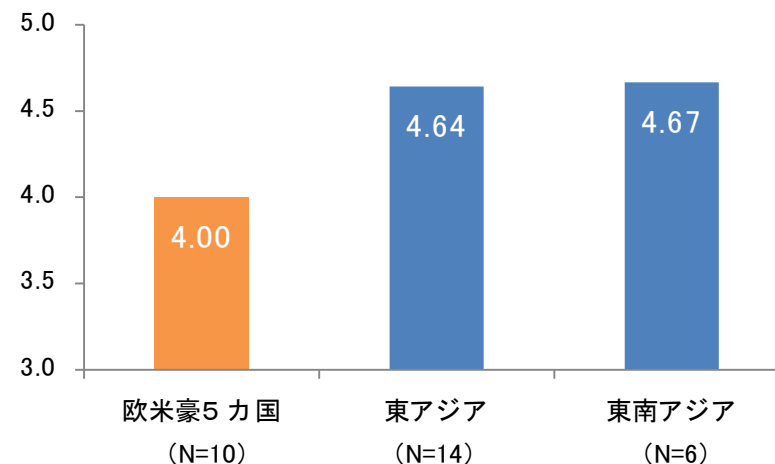
- **現実を超えた雰囲気**の美しいハイキング(仏)★★★★★
- 雨の中のハイキング。**神秘的な雰囲気に加わった森の中に濃い霧**(独)★★★★★
- 日本で一番暑い夏に行ったが、この渓谷ではとても涼しく、**楽しい散歩**だった(豪)★★★★★
- **息を奪う神秘的な光景**(英)★★★★★
- **地球上で最も美しい場所！**(米)★★★★★

欧米豪・東アジア・東南アジアの3地域で評価が大きく異なる4資源

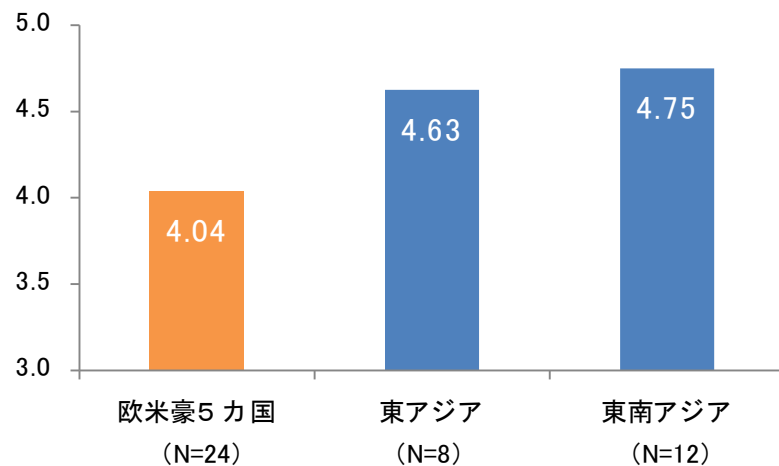
■ 長崎バイオパーク



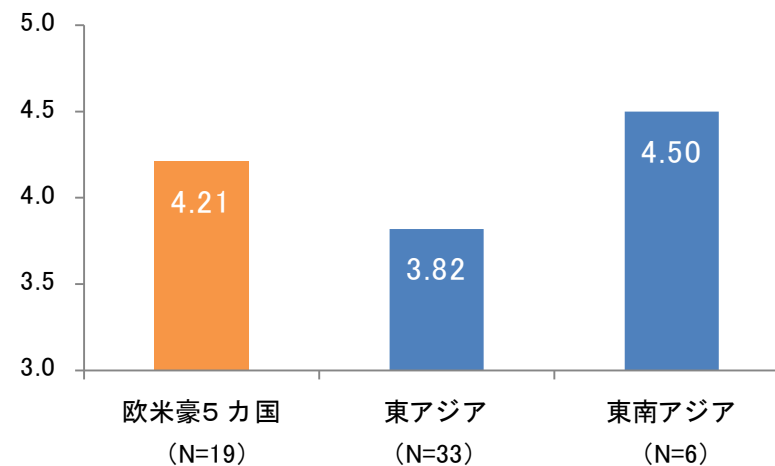
■ スギノイパレス



■ 阿蘇山



■ 青島神社



- i 欧米豪インバウンドの「点」の分析
「Tripadvisor」投稿分析
- ii 欧米豪インバウンドの「線」の分析
「FF-Data」による行動経路分析**
- iii 欧米豪インバウンドの「面」の分析
九州観光に関する関心度・認知度調査

「FF-Data」とは？

- 訪日外国人の国内流動の状況を明らかにするため、国土交通省が「国際航空旅客動態調査」や「訪日外国人消費動向調査」などの既存統計を組み合わせで作成したデータ
- インバウンドの属性（国籍・年代・訪日回数等）ごとに、これまでの統計では分からなかった国内での周遊経路や各訪問地での滞在日数、移動に使った交通機関などが分かるようになった

九州を訪れた欧米豪インバウンドが

「九州訪問前後でどこに行ったのか？」 「九州内をどのように周遊したのか？」

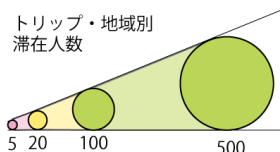
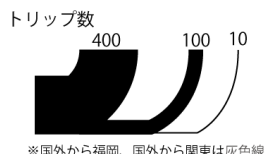
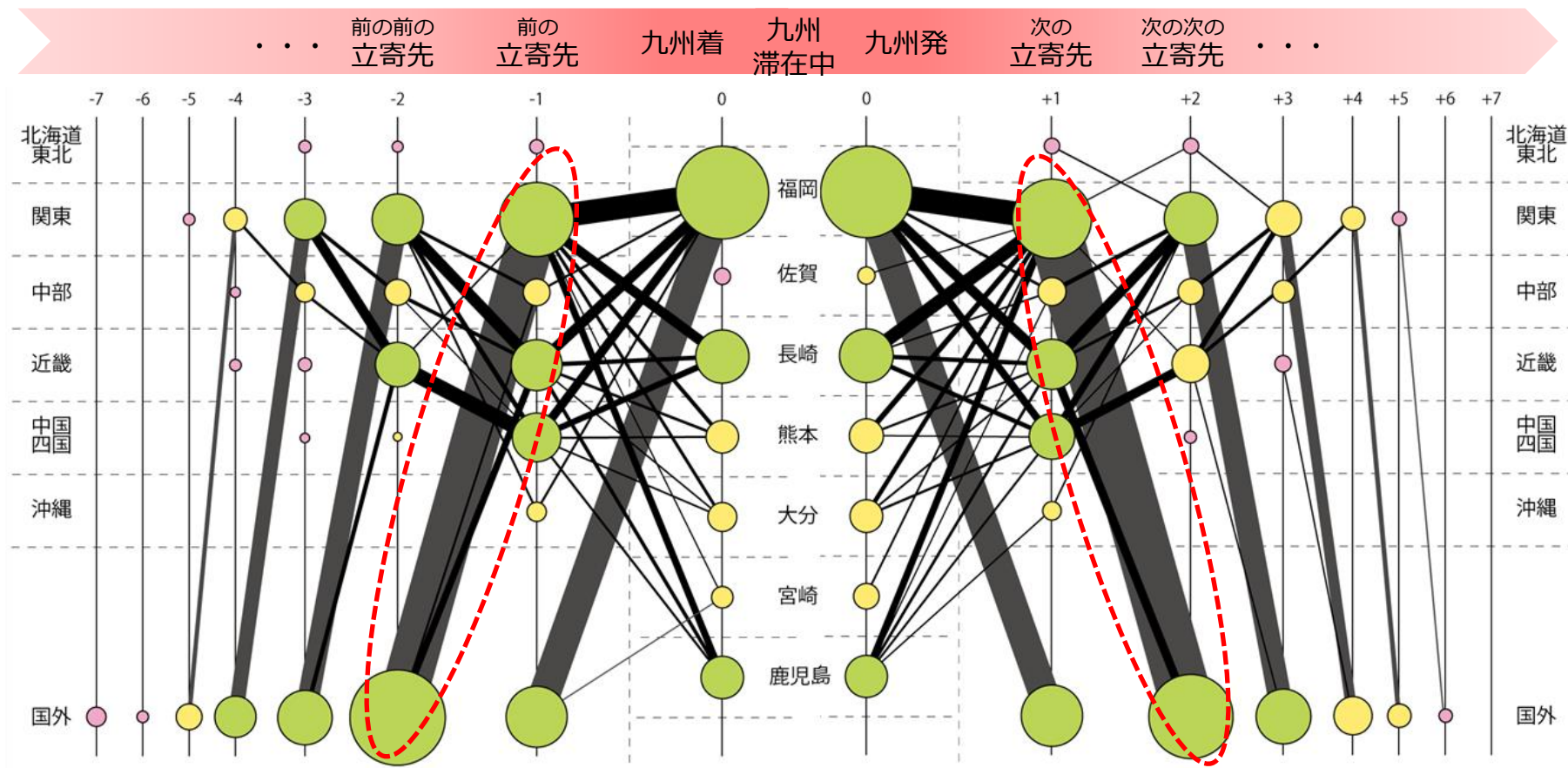
を調べるため、FF-Dataの行動経路分析を実施

調査概要

- 現在公開されている**2014～2016年の3年間分のデータ**（約17万サンプル）のうち、国内滞在日数が30日以下で、かつ**九州に立ち寄った欧米豪5カ国（英・仏・独・米・豪）のデータを抽出**
（サンプル数…イギリス：153、フランス：109、ドイツ：151、アメリカ：550、オーストラリア：121）
- 抽出したデータを用い、「**海外→九州**」「**九州→海外**」「**九州内**」の3場面ごとに対象国ごとの**行動経路、訪問県数、県別訪問率等を分析**

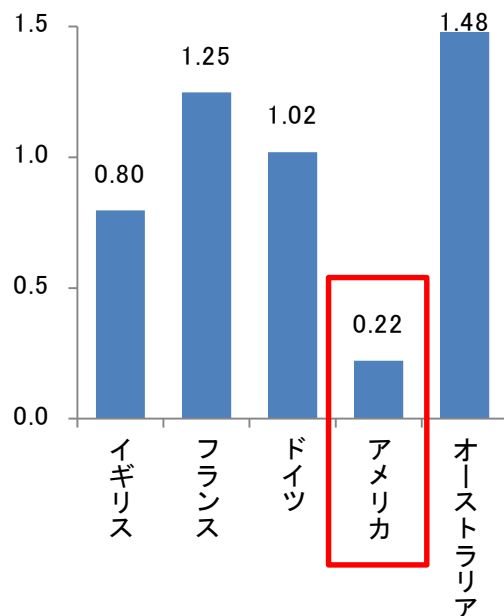
九州訪問前後の行動経路（欧米豪5カ国計）

➤ 欧米豪九州訪問のゴールデンルートは「関東－九州－関東」



- 九州外での平均トリップ数は、アメリカだけが際立って少ない
→ **アメリカは他4カ国と比べて地方間の周遊が少ない**
- オーストラリアは4分の1以上が長崎県を九州の玄関口として利用

国別にみた九州外での平均トリップ数



国別にみた九州の玄関口

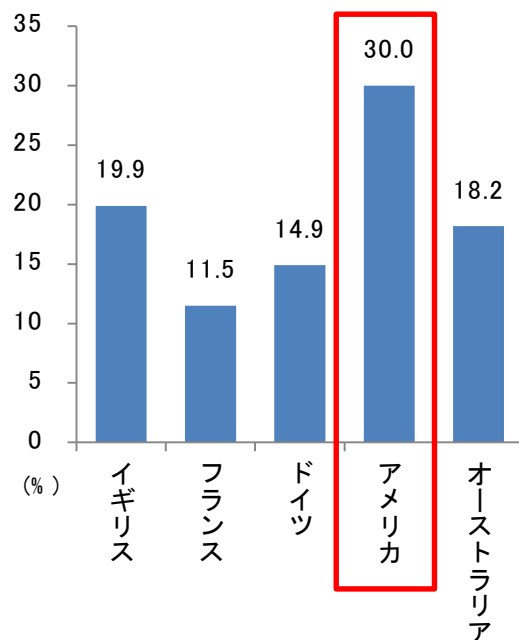
（単位：%）

イギリス		フランス		ドイツ		アメリカ		オーストラリア	
福岡県	50.0	福岡県	53.7	福岡県	53.6	福岡県	54.6	福岡県	51.7
長崎県	17.0	鹿児島県	14.2	長崎県	14.9	長崎県	17.7	長崎県	26.0
鹿児島県	11.4	長崎県	12.8	鹿児島県	12.9	鹿児島県	10.0	鹿児島県	9.1
熊本県	9.5	熊本県	10.6	大分県	11.3	熊本県	6.8	宮崎県	4.5

注）「九州外」とは、「国外－出入国地域」と「九州外－九州」のトリップを除いた「(国内)九州外－(国内)九州外」のトリップを指す

- 九州での直接入国率はアメリカだけが突出して高い
- 北海道・東北＋九州、沖縄＋九州で訪問するケースはごくわずか
ただし、オーストラリア人の北海道＋九州は一定数いる

国別にみた九州での直接入国率



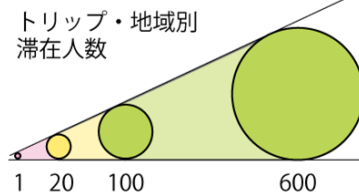
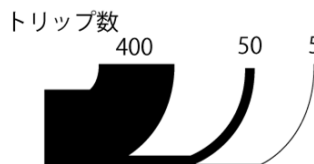
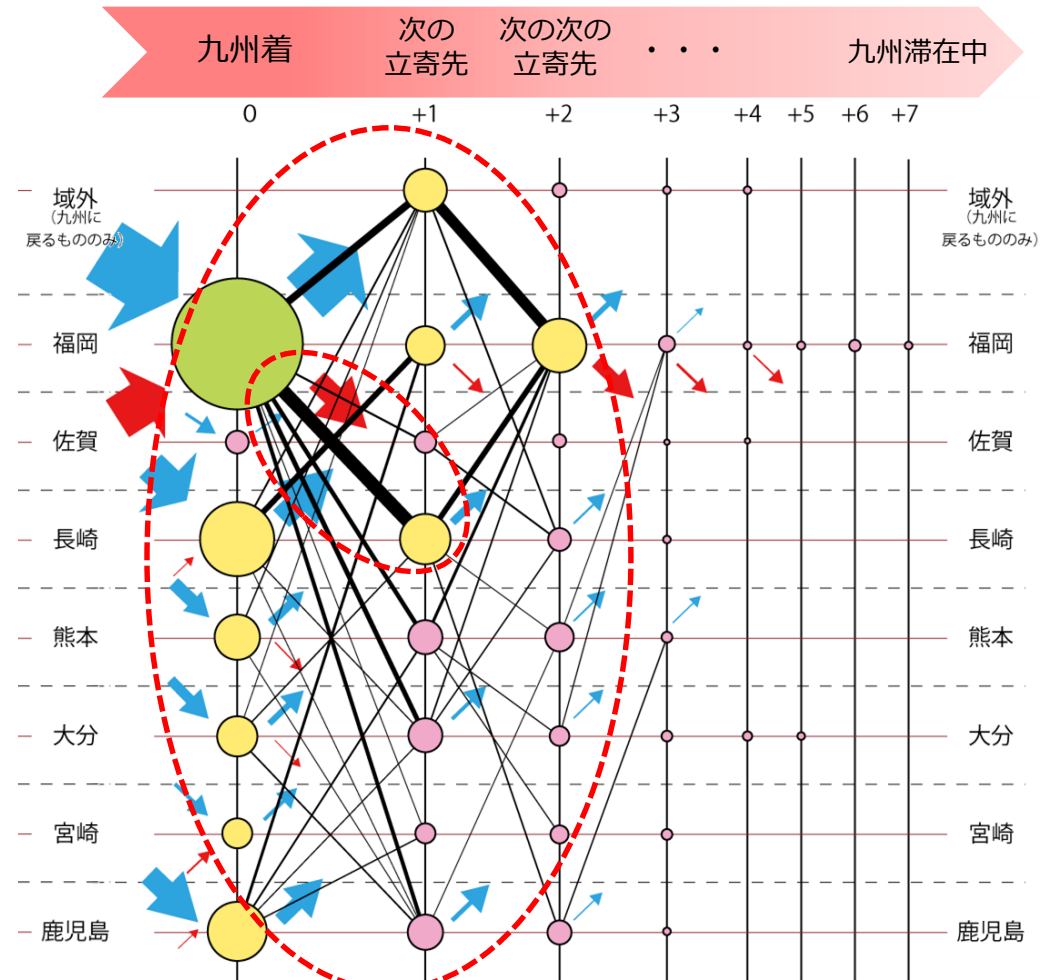
国別にみた他地域への訪問率

（単位：%）

	イギリス	フランス	ドイツ	アメリカ	オーストラリア
北海道・東北	3.9	2.3	2.3	3.2	8.3
関東	72.9	77.1	71.2	61.0	74.8
中部	12.7	14.7	17.2	8.2	23.1
近畿	28.1	43.6	35.4	21.4	40.9
中国・四国	16.0	21.1	21.5	10.6	21.5
沖縄	2.6	2.8	2.0	2.8	1.2

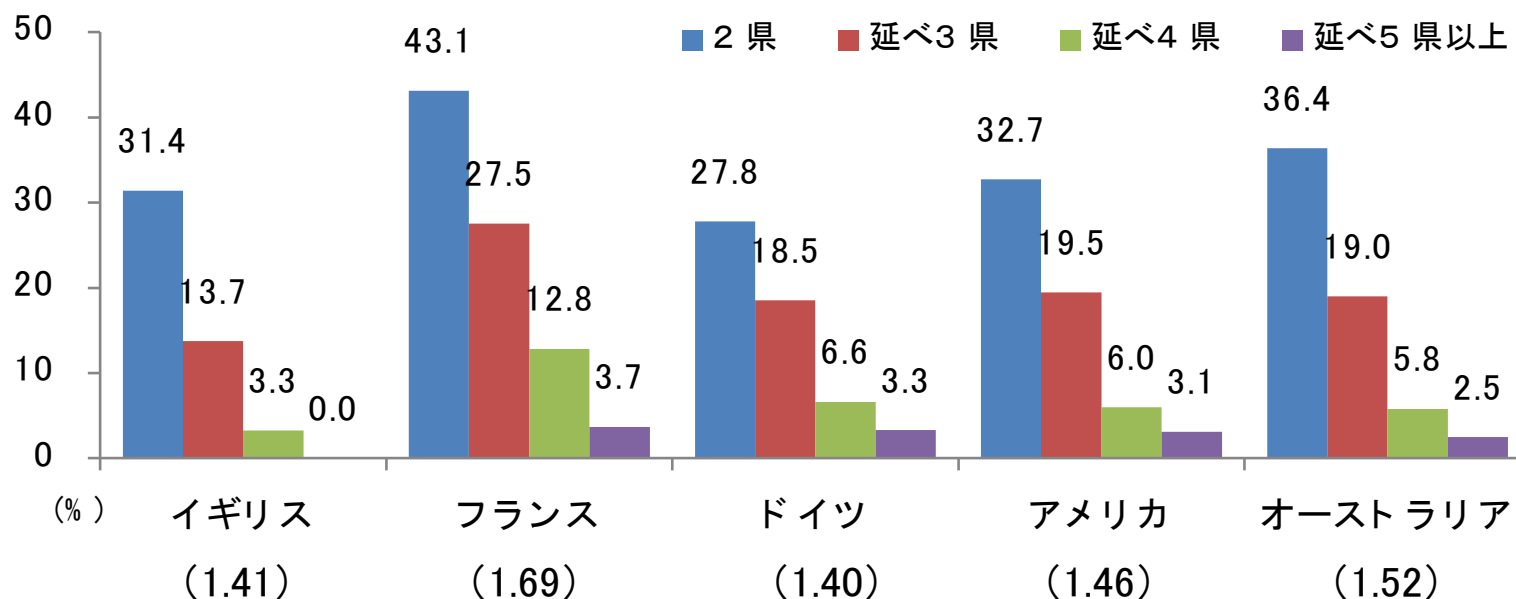
九州滞在中の行動経路 (欧米豪5カ国計)

- 九州滞在中の立寄県数は
1 県のみが最多
- どんなに立ち寄っても
大部分が(のべ) 3 県まで
- 「福岡－長崎」は比較的
多く見られる行程



- いずれの国でも九州内の訪問が1県のみが半数以上
- 4人に1人以上が（延べ）3県以上を訪問するフランス

国別にみた九州内での延べ訪問県数



注) 国名の下のカッコ内数字は九州内での平均延べ訪問県数

- i 欧米豪インバウンドの「点」の分析
「Tripadvisor」投稿分析
- ii 欧米豪インバウンドの「線」の分析
「FF-Data」による行動経路分析
- iii 欧米豪インバウンドの「面」の分析
九州観光に関する関心度・認知度調査**

九州／日本を訪れたことのある欧米豪インバウンドが

- ・「日本の地方にどんなイメージを持っているのか？」
- ・「九州のどんな観光資源を知っているのか？」
- ・「九州のどんな観光資源に興味があるのか？」

等を調べるため、ネットアンケートを実施

調査対象

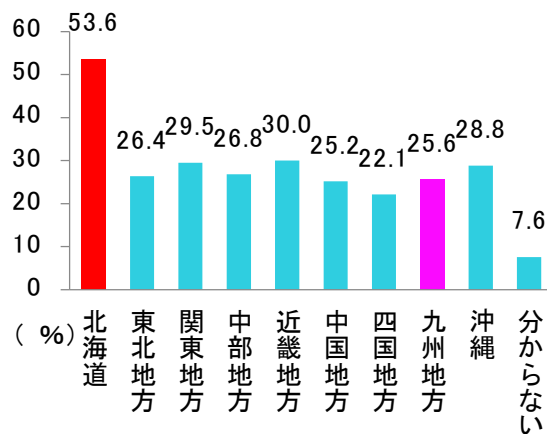
- ① 九州を訪問したことのある対象国居住者：各国50サンプル (九州以外の)日本を訪問したことのある対象国居住者 各国100サンプル 設問の概要
- ② (九州以外の)日本を訪問したことのある対象国居住者：各国100サンプル → 各国計150サンプル、5カ国合計750サンプル

設問の概要

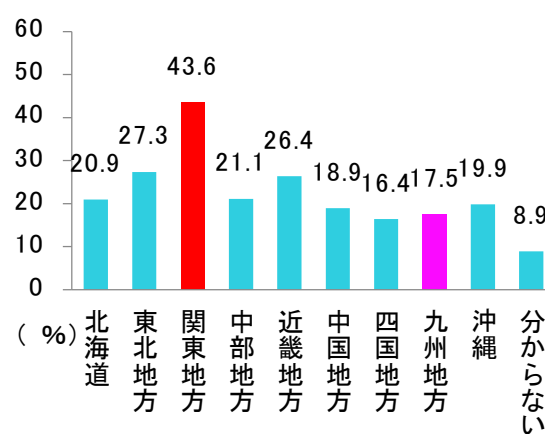
- ① 日本における地方ごとのイメージ
- ② 九州と聞いて思浮かるものとして思い浮かべるもの・こと
- ③ 九州の主な観光資源に関して「知っているか？」「行ってみたいか？」

地方ごとにみた日本のイメージ①

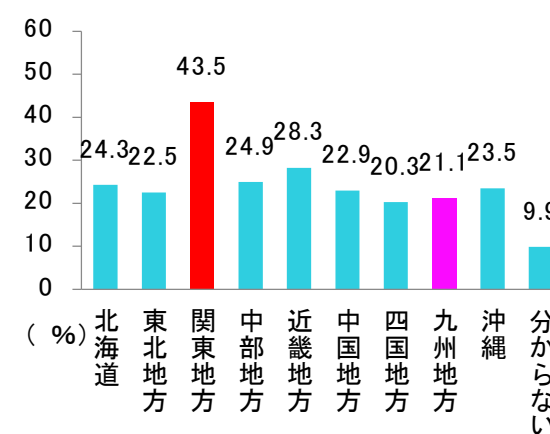
自然や風景が美しい (N=750)



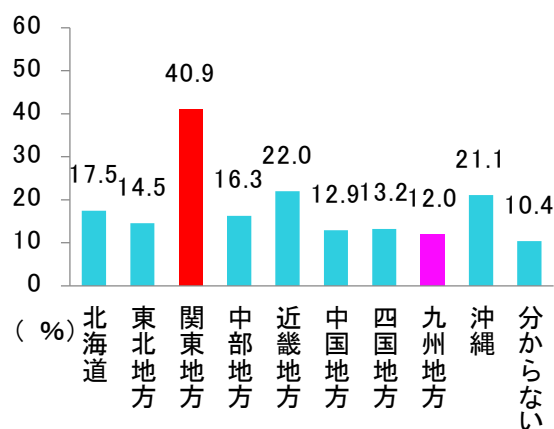
街並みや建造物が魅力的 (N=750)



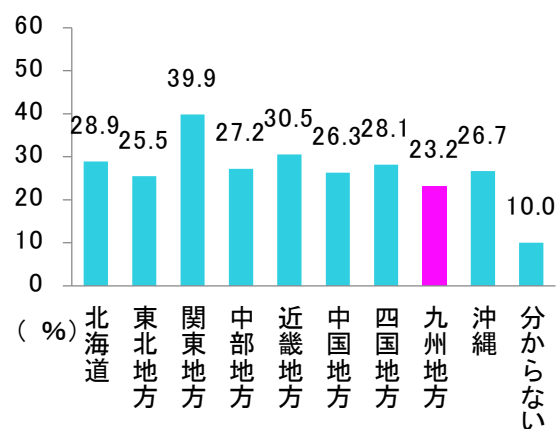
歴史が魅力的



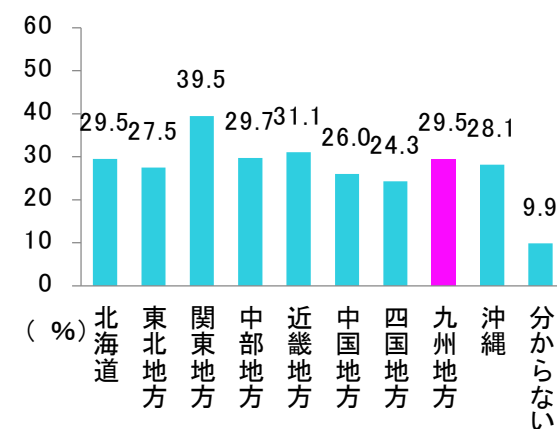
ショッピングが楽しめそう (N=750)



食べ物が美味しい (N=750)



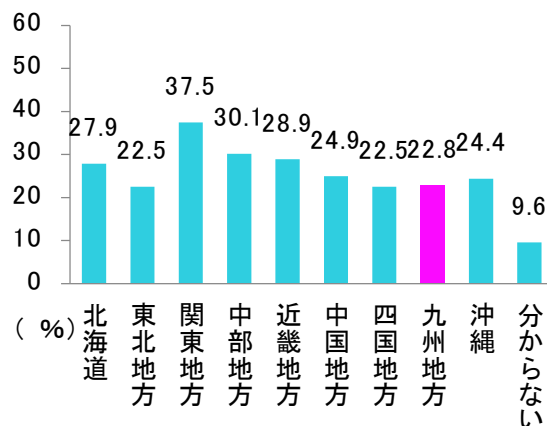
人が親切そう、人情がありそう (N=750)



地方ごとにみた日本のイメージ②

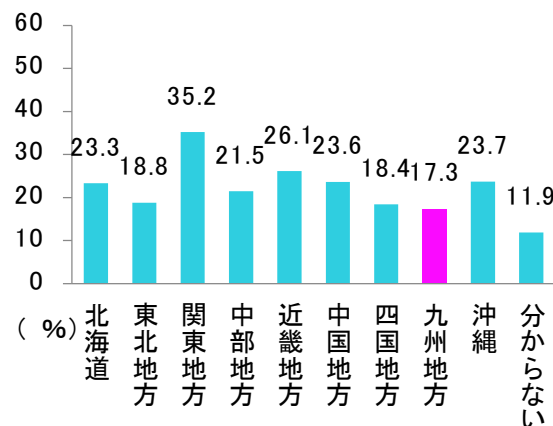
祭りや工芸品などの伝統文化が魅力的

(N=750)

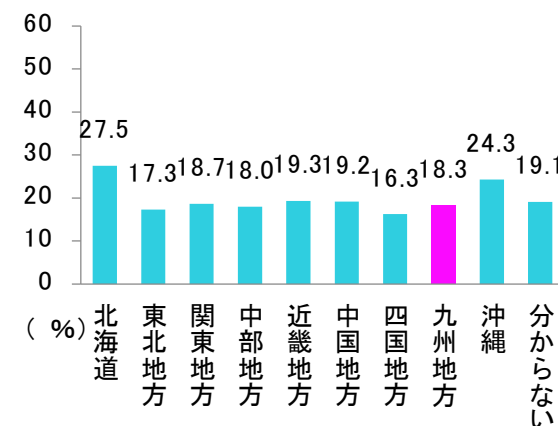


遊びたい・体験したいアクティビティ

がある (N=750)

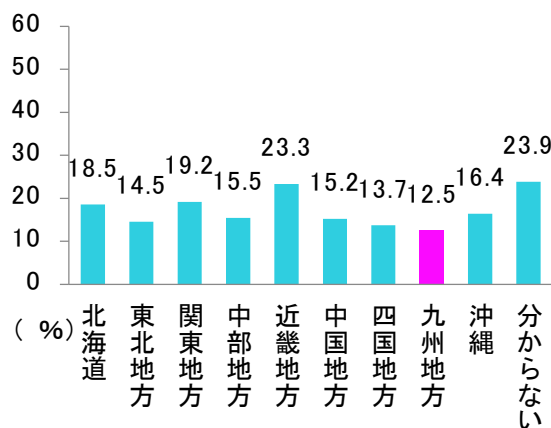


秘境の地である (N=750)



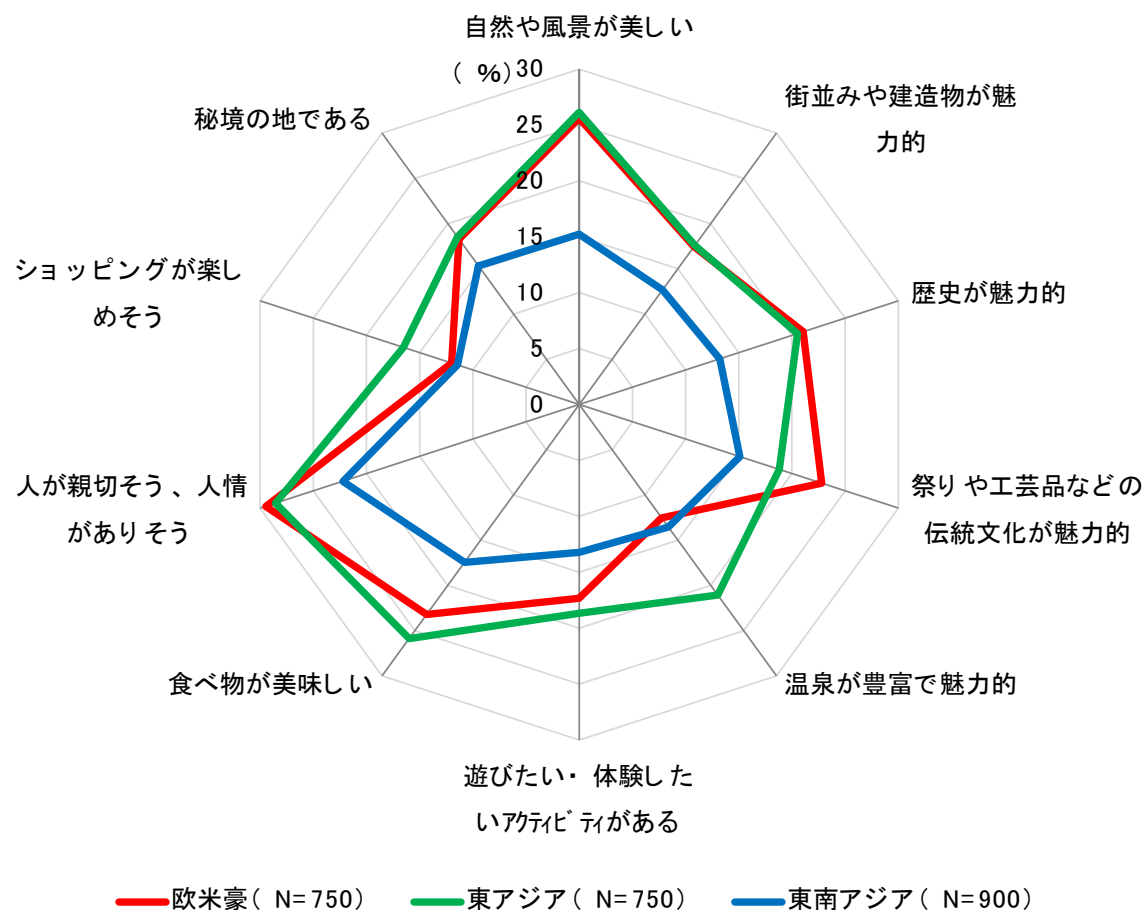
温泉が豊富で魅力的

(N=750)

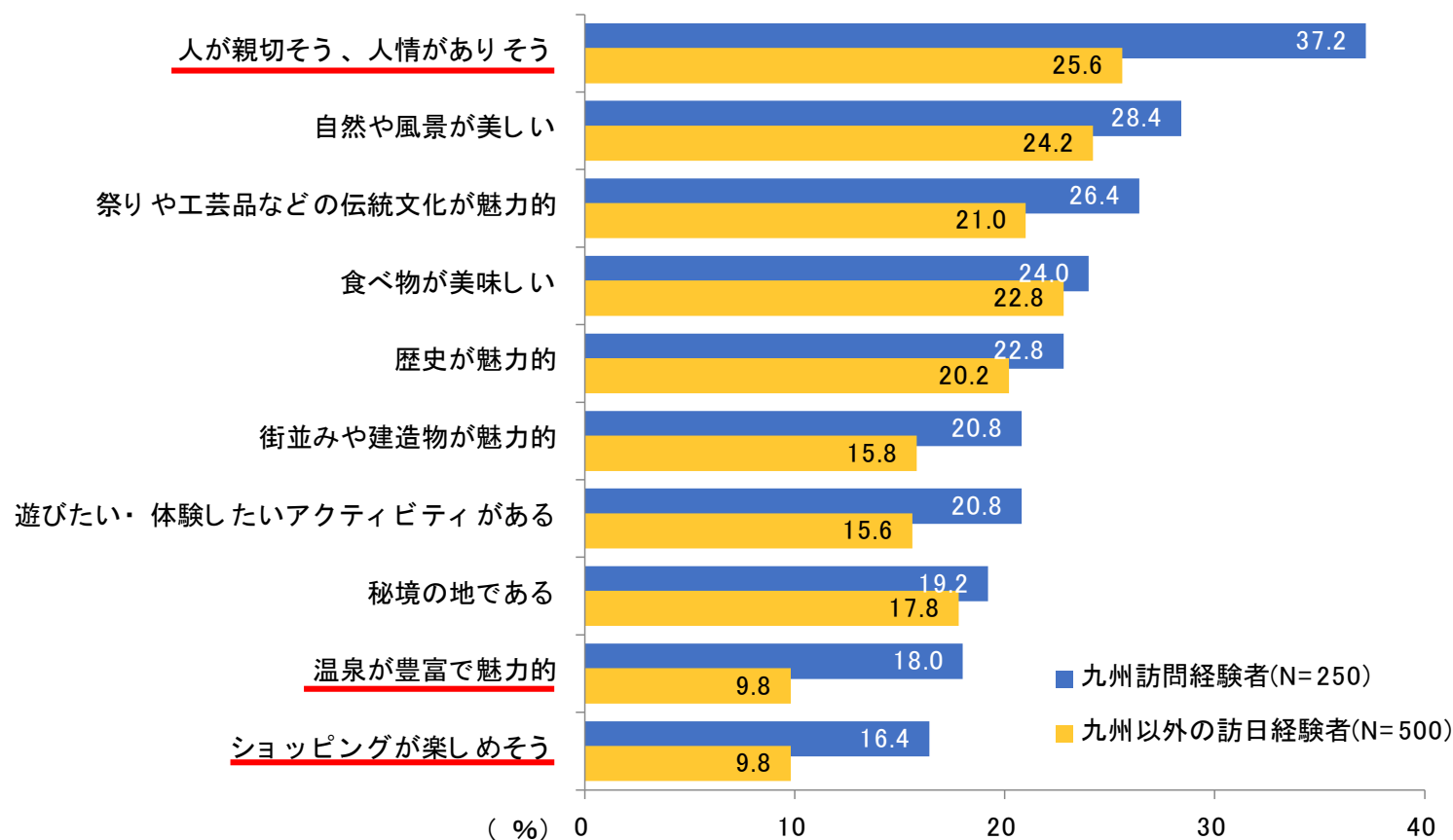


- イメージが地方に定着しているのは、
ごく一部の「突き抜けたイメージ」だけ
- 日本的なイメージは東京に集約
- 現状では欧米豪インバウンドにとって「日本は日本」
細かいエリアごとのイメージは確立していない

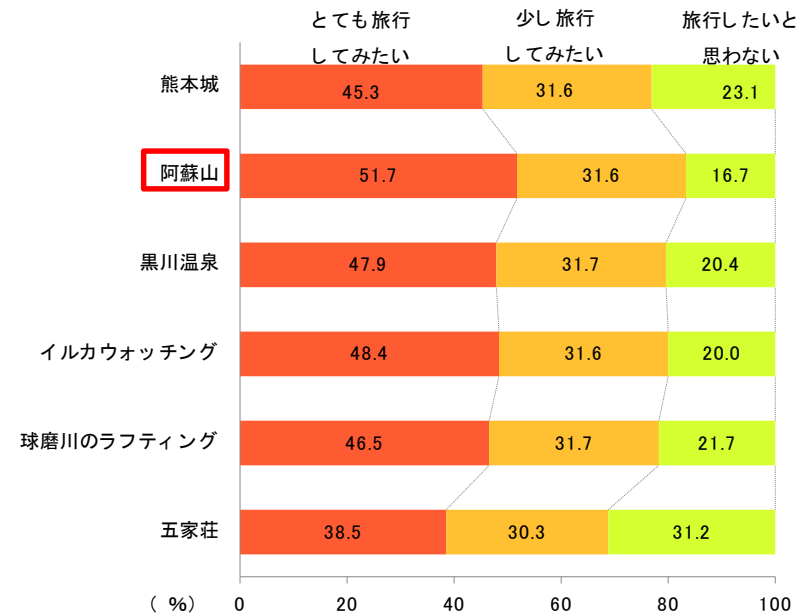
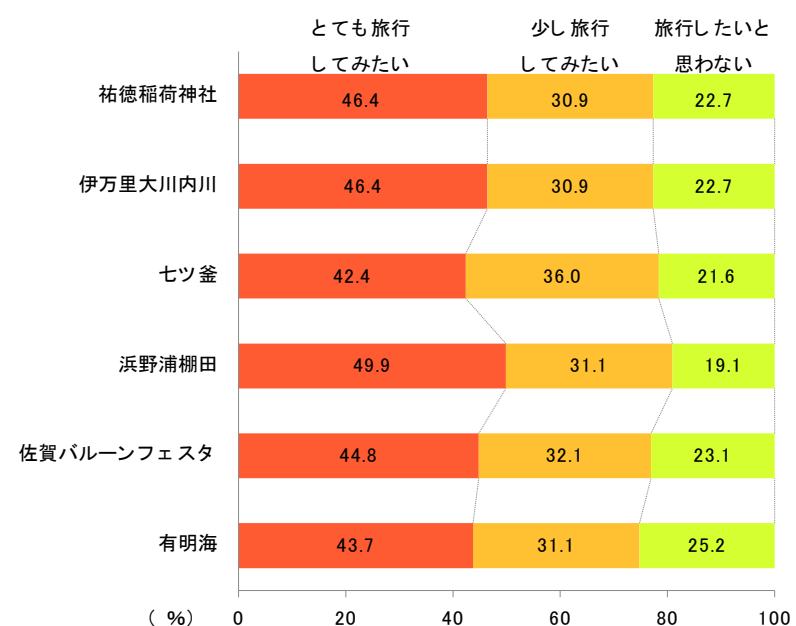
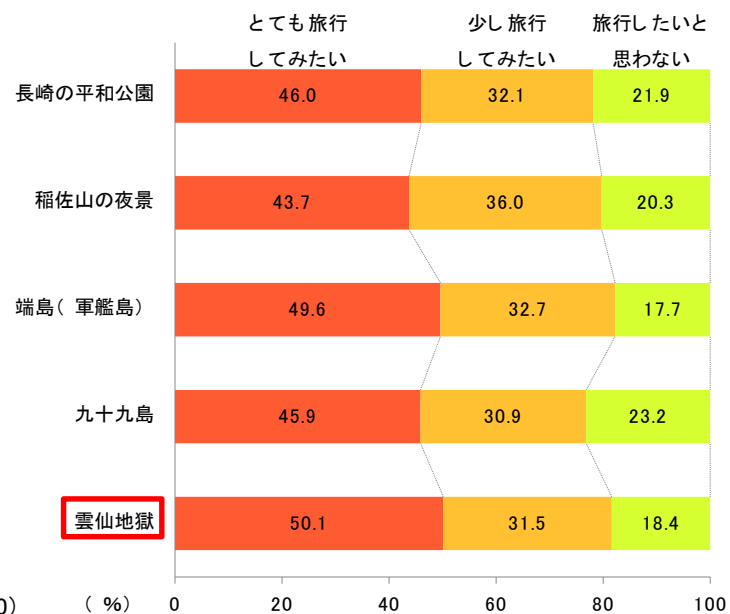
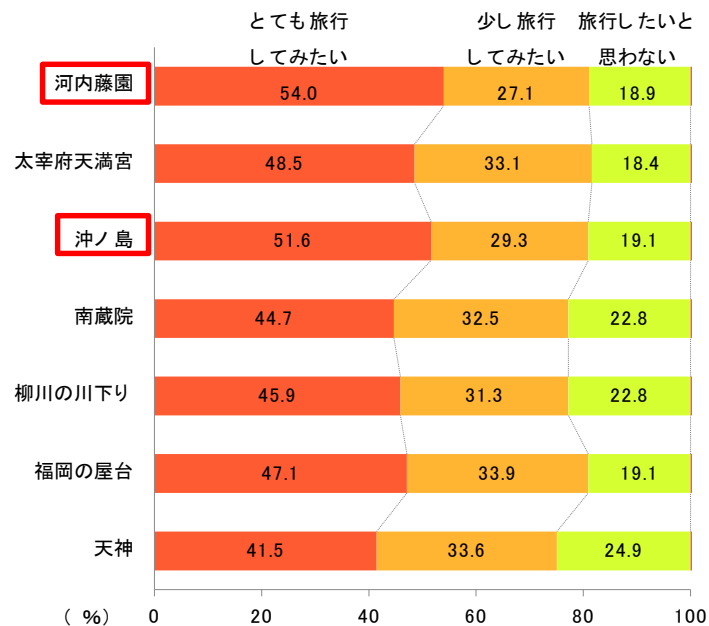
- 温泉のイメージが根付いているのは東アジアだけ
- 東南アジアにおける九州のイメージが欧米豪以上に希薄



- 訪問経験がある人の方が全ての項目でイメージが強まる傾向
- 特に、「人・人情」「温泉」「ショッピング」で大きな違い

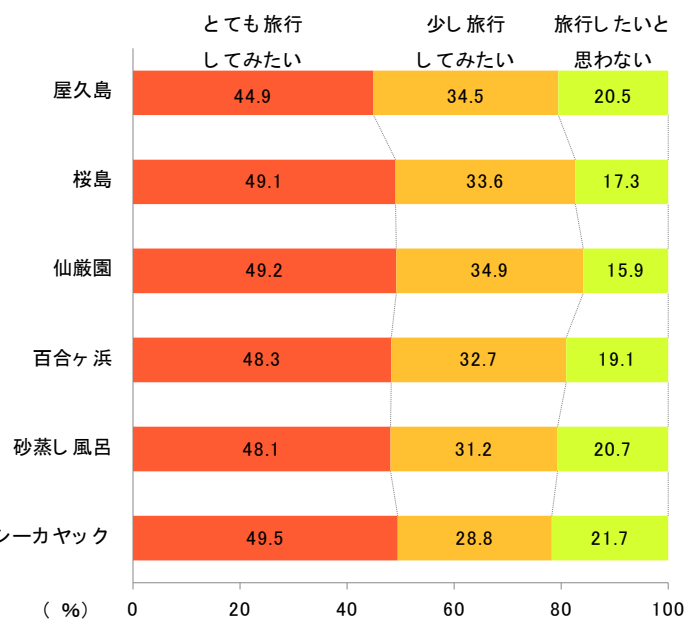
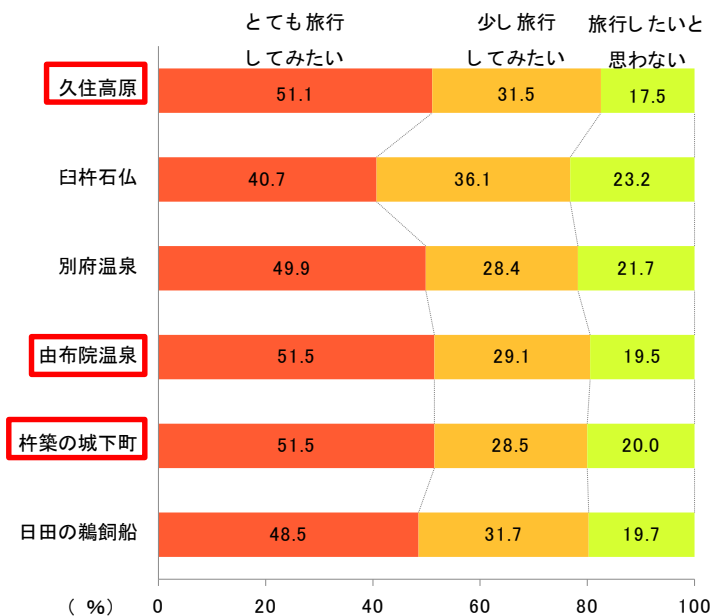


各観光資源に対する関心度①

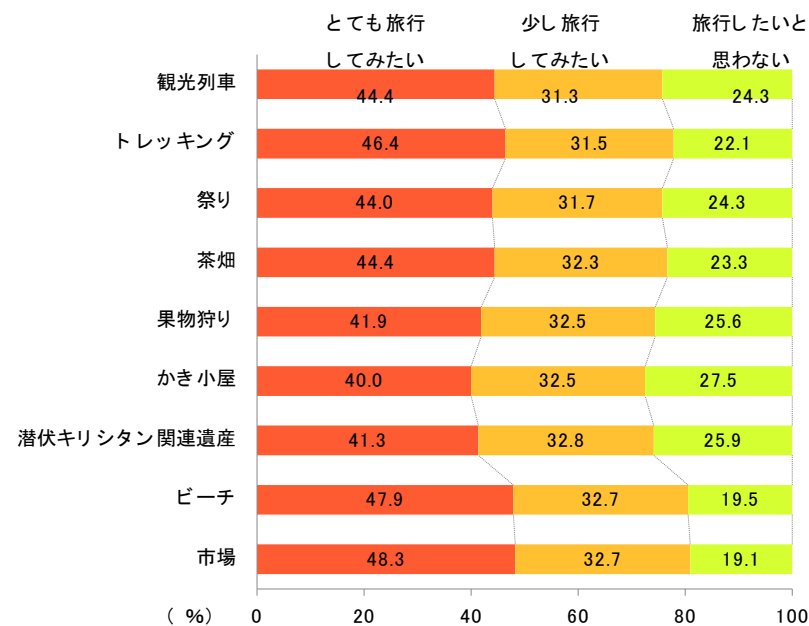
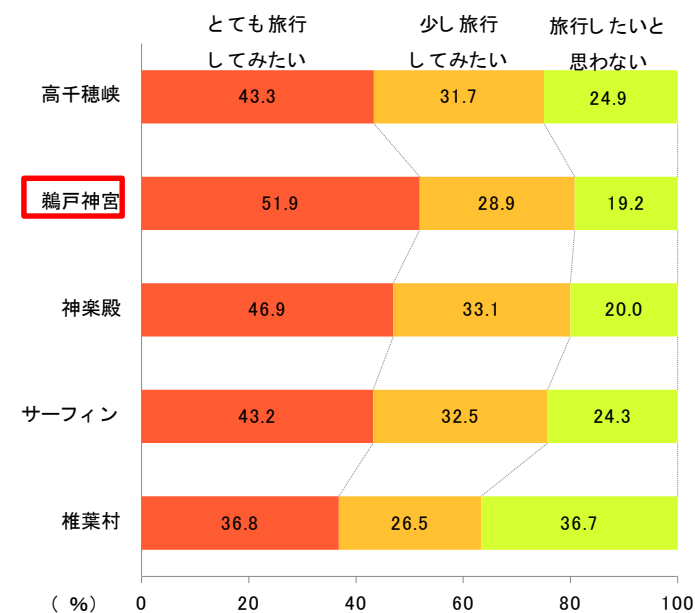


(N=750)

各観光資源に対する関心度②



(N=750)



- 杵築城下町以外は**自然景観に魅力のある資源が並ぶ**
- 特に、「**山**」を背景にした雄大な景観への関心が高い



河内藤園
54.0%



鵜戸神宮
51.9%



阿蘇山
51.7%



沖ノ島
51.6%



由布院温泉
51.5%



杵築の城下町
51.5%



久住高原
51.1%



雲仙地獄
50.1%

欧米
豪

東
アジア

東南
アジア

- 3地域で最も関心が高い東南アジア（50資源の平均値：52.2%）
- 3地域全てで関心度が50%を超えた由布院温泉と阿蘇山



河内藤園

54.0% 42.5% 58.6%



鵜戸神宮

51.9% 40.7% 54.0%



阿蘇山

51.7% 50.4% 57.3%



沖ノ島

51.6% 42.5% 54.4%



由布院温泉

51.5% 50.3% 56.6%



杵築の城下町

51.5% 49.3% 56.8%



久住高原

51.1% 42.9% 59.4%



雲仙地獄

50.1% 42.9% 54.1%

関心度が低い資源 (約4人に1人以上が「旅行したいと思わない」と回答した資源)

- 全50資源の平均値は21.8%
- 「**秘境**」 感がある資源は関心が低い傾向



椎葉村
36.7%



五家荘
31.2%



かき小屋
27.5%



潜伏キリシタン関連
遺産
25.9%



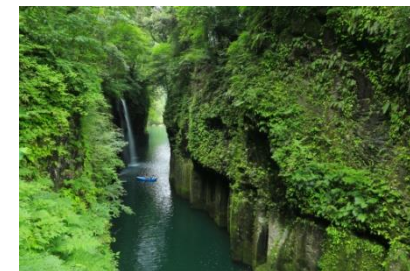
果物狩り
25.6%



有明海
25.2%



天神
24.9%



高千穂峡
24.9%

欧米
豪

東
アジア

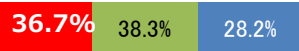
東南
アジア

➤ 全ての地域で関心が低い「秘境」

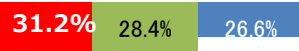
➤ 「食」や「買い物」では、地域による違いが顕著に



椎葉村



五家荘



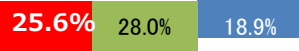
かき小屋



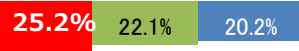
潜伏キリシタン関連遺産



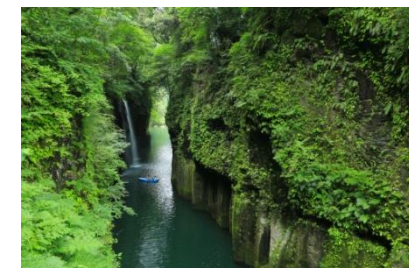
果物狩り



有明海



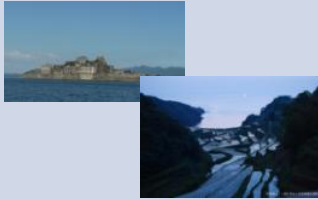
天神



高千穂峡

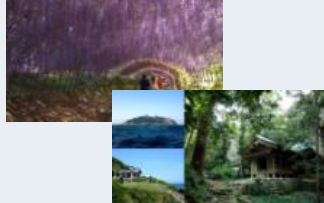


国別にみた関心度の高い資源 (関心度上位5資源①)

イギリス	 軍艦島 (端島) 53.3%	 杵築の城下町 52.7%	 長崎の平和公園 52.0%	 河内藤園 51.3%	 砂蒸し風呂 51.3%
フランス	 仙巖園 56.0%	 砂蒸し風呂 55.3%	 河内藤園 54.7%	 沖ノ島 53.3%	 由布院温泉 53.3%
ドイツ	 雲仙地獄 52.0%	 河内藤園 51.3%	 百合ヶ浜 50.7%	 日田の鵜飼船 50.7%	 軍艦島 (端島) 浜野浦棚田 50.0%

国別にみた関心度の高い資源 (関心度上位5資源②)

- 5カ国全てで上位に挙げたのは河内藤園だけ
- アメリカは全ての観光資源に対する関心度が相対的に高い

アメリカ	 河内藤園 62.7%	 阿蘇山 60.7%	太宰府天満宮 イルカウォッチング 別府温泉 由布院温泉 桜島 60.0%     
オーストラリア	 久住高原 54.7%	 鵜戸神宮 53.3%	  河内藤園 沖ノ島 50.0% 

- 欧米豪とアジアでは**関心**のアンテナが全く違う
- 自然景観への**関心**は欧米豪いずれの国でも高い
- 基本的に滞在型の欧米豪インバウンドの中で、**フランス人は相対的に県をまたいだ周遊が多い**
- そもそも、欧米豪では九州だけでなく**日本の地方に対するイメージがほとんど無いのが現状**



九州全体で北海道の自然のような**強烈なイメージ**をつくりつつ、
各観光地では**受入体制の充実**を図っていくことが必要

(地元の人と触れ合える機会の創出、歴史資源における英語説明の充実等)

本調査では、九州でも開催地となっている今年のラグビーワールドカップ、2020年のオリンピック・パラリンピックに向けて、欧米豪インバウンドの九州に対する関心度を調査しており、本日の概要版と詳細データを含む調査報告書を九州運輸局HPにて公表しております。

自治体や観光関係者の皆様が次の施策を考える際の基礎資料としてご活用頂ければと考えております。

また、本資料の中で一部アジアとの比較を交えて報告しておりますが、[九州運輸局と九州観光推進機構の連携した取組](#)により、[九州経済調査協会に委託し](#)、[下記のとおり調査を行っています](#)。

➤ 九州運輸局の調査： 欧米豪5カ国

(イギリス・フランス・ドイツ・アメリカ・オーストラリア)

* [九州運輸局HPにて公表中](#)

➤ 九州観光推進機構： アジアの11の国・地域と日本国内

(韓国、上海、北京、台湾、香港、タイ、シンガポール、マレーシア、インドネシア、フィリピン、ベトナム、日本国内)

* [九州観光推進機構にて、2月頃公表予定](#)

※ 集計結果が揃いましたら、[欧米豪とアジアの比較ができる予定です](#)。